２０２１年度

神 奈 川 県 病 院 協 会
会 務 及 び 事 業 報 告

公益社団法人 神奈川県病院協会

目　　次

２０２１年度概況

一般会務関係 …… 1
事業関係 …… 2

Ⅰ　一般会務関係

1. 会員数に関する件 …… 6
2. 役員等に関する件 …… 9
3. 会議に関する件 …… 13
4. 部内委員会に関する件 …… 21
5. 部外審議会等に関する件 …… 22
6. 総務・経理に関する件 …… 26
7. 行政・政党・医療関係団体との意見交換・懇談に関する件 …… 36
8. 褒賞等に関する件 …… 36

Ⅱ　事 業 関 係

1. 総務経理・褒賞委員会 …… 38
2. 地域保健医療対策委員会 …… 39
2-1. 地域医療対策事業 …… 40
3. 学術委員会 …… 48
4. 教育研修委員会 …… 52
5. 調査委員会 …… 52
6. 保険医療対策委員会 …… 53
6-1. 医事研究部会 …… 54
7. 救急・防災対策委員会 …… 55
8. 病院従事者対策委員会 …… 56
9. 医療安全対策委員会 …… 57
10. 広報委員会 …… 57
11. 厚生福祉委員会 …… 58
12. 病院経営対策委員会 …… 59
13. 高齢者医療対策委員会 …… 60
14. 精神保健対策委員会 …… 60
15. 事務長部会 …… 61
16. 看護職者賠償責任保険団体制度の運営 …… 64

２０２１年度　一般会務関係 概況

会員について（Ｉ1　会員数に関する件）

１　正 会 員 ・・会員数 286（組織率は約 85%）

〔経営主体内訳※：国８　公 33　社保関係６　公益法人７　医療法人 198　その他 34〕

※ 経営主体の区分は、厚生労働省 医療施設調査の開設者分類を参考としている

２　賛助会員 ・・会員数 12

〔内訳：個人２　法人 10（有床診療所１　非営利法人１　営利法人 8)〕

→　規程を改正して入会促進に努めた結果、2021 年度に 10 法人が入会。

主な取り組み

１　総会の開催（Ｉ3　会議に関する件）

第 98 回定時総会

報告事項・・2020 年度会務及び事業報告

承認事項・・2020 年度決算、役員選任、定款の一部改正

２　理事会等の開催（Ｉ3　会議に関する件）

理事会 11 回（臨時理事会含む）・業務執行会議 15 回

３　部外審議会等の委員就任（Ｉ5　部外審議会等に関する件）

行政及び関係団体所管の審議会、委員会等への推薦委員　延べ 126 名

４　要望活動・意見の提出（Ｉ6　総務・経理に関する件　他）

・令和４年度の国と神奈川県の予算編成に対する要望

・神奈川県の施策などに関する意見

・東京 2020 大会における新型コロナ対応に関する意見・質問事項

・要望書「コロナ患者の受入に係る協力金」（東京オリ・パラ大会組織委員会会長宛）

２０２１年度 事業関係 概況

２０２１年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、当初計画の実行が困難となり、一部の事業は延期または中止とした。

主な取り組み

Ⅰ　公益目的事業

「地域医療の充実と、県民の医療・保健・福祉及び健康の増進を図る」という、当協会の目的達成のため、行政機関、関係団体と連携・協力し、事業を展開した。

１　公衆衛生及び地域医療の推進に関する事業

（１）関係団体等との連携協力

① 医療関連通知・情報の提供

→　県健康医療局、関東信越厚生局神奈川事務所（厚生労働省）他からの通知等を会員にホームページ、ＦＡＸ等で周知（Ⅱ2 地域医療対策委員会 他）

② 国・県及び医療関係団体等との連携

→　新型コロナウイルス対策会議　12 回開催（Ⅱ2-1 地域医療対策事業）

【出席者：役員、地区病院協会、県医師会、県看護協会、県精神科病院協会、県立病院機構、県薬剤師会、県病院薬剤師会、県健康医療局、保健所及び保健福祉事務所、横浜市医療局、会員（2022 年 1 月より案内）】

（２）課題への対応

① 地域医療構想への対応（Ⅱ2-1 地域医療対策事業）

・病床機能分化・連携促進事業（神奈川県受託事業）

→　目的：地域医療構想区域における病院等医療機関、医療関係者の連携等促進
支援対象：地区病院協会　　支援限度額：上限 50 万円
事業総額　約 175 万円（受託料総額 257 万円 ※未執行分は県へ返還）

② 医師確保に関する対応（Ⅱ2-1 地域医療対策事業）

・地域医療支援センター運営委員会事業への参画

③ 医師臨床研修、新専門医制度等への対応（Ⅱ2-1 地域医療対策事業）

・県医療対策協議会等への参画

④ 新型コロナウイルス感染症への対応（Ⅱ2-1 地域医療対策事業）

ア　新型コロナウイルス対策会議の開催【再掲】

イ　国・県の施策に対する意見【再掲（Ⅰ6　総務・経理に関する件）】

→ ① 新興感染症拡大時に関し、現行制度の課題検証と新たな危機体制整備について

② コロナ感染症下における医療提供体制確保のための支援
③ 東京2020大会における新型コロナ対応に関する意見・質問事項
④ 要望書　東京2020大会に関するコロナ患者の受入に係る協力金

ウ　会員への要請
（各病院の状況に合わせて、「最善の選択」を検討頂くようお願いした。）
→ ① 8月10日 コロナ感染拡大に伴う緊急対応（県庁で記者会見）
② 9月 2日 県知事要請「さらなる確保病床の拡大及び陽性患者の新規受入等」
③ 1月21日 病床確保フェーズ「災害特別」への引上げ及び延期可能な一般医療の一時停止等
④ 2月 4日 オミクロン株の感染急拡大を受けた第６波対応について

エ　会員への周知・情報提供
→　ホームページで随時提供。必要に応じてＦＡＸ、DM便送付による周知

２　病院医療の向上に関する事業

① 第40回神奈川県病院学会（Ⅱ3 学術委員会）
→　テーマ「With／After コロナ時代の地域医療」
特別講演及びシンポジウムの参加者数‥当日354（会場43/WEB311）後日WEB273
一般演題の閲覧登録数‥89

② 働き方改革に関するセミナー
→　共催事業「令和3年度　医療従事者等の勤務環境改善のためのオンラインセミナー～令和6年度から始まる医師の労働時間外規制に向けて～」
→　後援事業「働き方改革推進実務者セミナー」

※ 令和3年度医療安全推進セミナー（Ⅱ9 医療安全対策委員会）は中止

Ⅱ　公益目的事業以外の事業

① 事務長等表彰事業〔会長表彰〕（Ⅱ1 総務経理・褒賞委員会）→ 表彰者 4 名
② 国民健康保険診療報酬に係る研修会（Ⅱ6 保険医療対策委員会）　→ 参加 107病院
③ 令和4年度診療報酬改定説明会（Ⅱ6 保険医療対策委員会）　→ 参加 159病院
④ 会報誌の発行（Ⅱ10 広報委員会）　→ 2022年3月発行
⑤ 調査の実施（Ⅱ5 調査委員会）　→ 3項目を調査（定期昇給・ベースアップ、医師及び看護師のモデル年収、看護職員等処遇改善事業）
⑥ 事務長部会実施事業（Ⅱ15 事務長部会）
・上半期調査（病院に勤務する医師の働き方に関するアンケート）
・下半期調査（経費削減のための新電力切り替えに関するアンケート）
・医業経営セミナー「コロナ禍での病院経営、人事、労務」　→ 申込55病院
⑦ 病院管理研修（Ⅱ4 教育研修委員会）は中止

Ⅲ　収益事業

① 看護職者賠償責任保険団体制度
2021年12月31日現在の状況　・・加入病院数　170病院 ／ 加入者数　9,138人

Ⅰ　一般会務関係

1　会員数に関する件

（1）正会員

2021 年度の入会は 2、退会は 1 で、2022 年 3 月 31 日現在における正会員数は 286 である。

ア　入会

医療機関名	会員名	開設者	所在地	許可病床数	入会日
よこはま港南台 地域包括ケア病院	神谷　周良	医療法人裕徳会	横浜市港南区 日野南 3-7-15	120 床	2021 年 9 月 1 日
葉山ハートセンター	田中　江里	医療法人徳洲会	三浦郡葉山町 下山口 1898-1	89 床	2021 年 11 月 1 日

イ　退会

医療機関名	退会日
横浜丘の上病院	2021 年 7 月 31 日

（2）賛助会員

2021 年度の入会は 10（法人会員：有床診療所 1、非営利法人 1、営利法人 8）で、2022 年 3 月 31 日現在における賛助会員数は 12 である。

ア　入会

種 類	会 員 名	所 在 地	入 会 日
法人 (有床診)	医療法人社団ピーエムエー ソフィア横浜クリニック	横浜市戸塚区 東俣野町 911	2021 年 5 月 26 日
法人 (非営利)	神奈川県医療従事者健康保険組合	横浜市中区 長者町 3-8-11	2021 年 5 月 26 日
法人 (営利)	損害保険ジャパン株式会社横浜支店	横浜市中区 弁天通 5-70	2021 年 5 月 26 日
法人 (営利)	株式会社 ウィ・キャン	東京都港区 新橋 6-9-2	2021 年 6 月 16 日
法人 (営利)	あかつきリアルエステート株式会社	東京都新宿区 下宮比町 2-28-1033	2021 年 7 月 7 日
法人 (営利)	望星サイエンス株式会社	東京都文京区 本郷 5-5-14	2021 年 9 月 1 日
法人 (営利)	株式会社神医社	横浜市中区 富士見町 3-1	2021 年 9 月 1 日
法人 (営利)	株式会社　ブレイン・サプライ	東京都千代田区 西神田 1-4-5	2021 年 10 月 6 日
法人 (営利)	マーシュ ジャパン株式会社	東京都港区 赤坂 9-7-1	2021 年 11 月 2 日
法人 (営利)	株式会社柴橋商会	横浜市神奈川区 鶴屋町 2-11-5	2021 年 12 月 15 日

（3）正会員地区別内訳

地区別		病院数	正会員	郡市区内訳	病院数	正会員	郡市区内訳	病院数	正会員	郡市区内訳	病院数	正会員
横浜※	北部	52	43	鶴見区	14	14	神奈川区	10	8	港北区	7	4
				緑区	8	6	青葉区	10	8	都筑区	3	3
	西部	46	37	西区	4	4	保土ケ谷区	6	6	旭区	13	10
				戸塚区	13	10	泉区	5	3	瀬谷区	5	4
	南部	35	30	中区	6	6	南区	4	4	港南区	12	8
				磯子区	4	4	金沢区	7	7	栄区	2	1
川崎北部		20	16	高津区	5	5	宮前区	4	4	多摩区	3	2
				麻生区	8	5						
川崎南部		19	18	川崎区	10	9	幸区	4	4	中原区	5	5
相 模 原		36	32	緑区	11	9	中央区	8	8	南区	17	15
横須賀・三浦		29	22	横須賀市	12	8	鎌倉市	12	9	逗子市	2	2
				三浦市	2	2	三浦郡	1	1			
湘南東部		25	22	藤沢市	16	14	茅ケ崎市	7	6	高座郡	2	2
湘南西部		22	20	平塚市	9	9	秦野市	9	7	伊勢原市	3	3
				中郡	1	1						
県　央		32	27	厚木市	12	10	大和市	9	6	海老名市	4	4
				座間市	4	4	綾瀬市	1	1	愛甲郡	2	2
県　西		23	19	小田原市	13	10	南足柄市	2	2	足柄上郡	4	3
				足柄下郡	4	4						
合　計		339	286	※ 横浜は医療圏が一つとなりましたが、従前どおりの地区に分けています。								

（4）地区別経営主体別正会員数

経営主体※1 ＼ 地区	国							公（公立及び公的医療機関）								社（社保関係団体）			益	医	その他						
	厚生労働省	独立行政法人国立病院機構	国立大学法人	独立行政法人労働者健康福祉機構	国立高度専門医療研究センター	独立行政法人地域医療機能推進機構	その他	都道府県	市町村	地方独立行政法人	日赤	済生会	北海道社会事業協会	厚生連	国民健康保険団体連合会	健康保険組合及びその連合会	共済組合及びその連合会	国民健康保険組合	公益法人	医療法人	私立学校法人	社会福祉法人	医療生協	会社	その他の法人	個人	計
横浜北部※2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	2	30	4	0	0	0	1	1	43
横浜西部※2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	26	1	2	1	0	2	0	37
横浜南部※2	0	0	0	0	0	1	0	0	2	5	0	2	0	0	0	0	2	0	2	16	0	0	0	0	0	0	30
川崎北部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	11	2	0	0	0	1	0	16
川崎南部	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	2	0	1	0	0	0	18
相模原	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	22	1	1	1	0	0	2	32
横須賀・三浦	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	12	1	4	0	0	1	0	22
湘南東部	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	2	0	22
湘南西部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	13	2	0	0	0	0	0	20
県央	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	27
県西	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14	0	0	0	0	1	0	19
合計	0	2	0	2	0	4	0	1	15	7	2	6	0	2	0	1	5	0	7	198	13	7	3	0	8	3	286

※1 経営主体の区分は厚生労働省 医療施設調査の開設者分類を参考とした　※2 横浜は従前どおりの地区区分とした

（5）病床数別病院数

病床数	20～49	50～99	100～149	150～199	200～299	300～399	400以上
病院数	16	53	39	53	49	32	44

2　役員等に関する件

2021 年 4 月 1 日から 2021 年 6 月 16 日までの当協会役員等は次のとおりである。

(1)役員等名簿

職　名	氏　名	施　設　名	〒	所在地	電話番号	備考
会　長	吉田　勝明	横浜鶴見ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院	230-0047	横浜市鶴見区下野谷町 4-145-1	045(503)2000	
副会長	数野　隆人	藤沢脳神経外科病院	251-0032	藤沢市片瀬 2-15-36	0466(27)1511	
〃	窪倉　孝道	汐田総合病院	230-0001	横浜市鶴見区矢向 1-6-20	045(574)1011	
〃	長堀　　薫	横須賀共済病院	238-8558	横須賀市米が浜通 1-16	046(822)2710	
常任理事	長倉　靖彦	横浜掖済会病院	231-0036	横浜市中区山田町 1-2	045(261)8191	
〃	沼田　裕一	横須賀市立うわまち病院	238-8567	横須賀市上町 2-36	046(823)2630	
〃	高野　靖悟	相模原協同病院	252-5188	相模原市緑区橋本台 4-3-1	042(761)6020	
〃	新納　憲司	大口東総合病院	221-0014	横浜市神奈川区入江 2-19-1	045(401)2411	
〃	松井　住仁	長田病院	233-0013	横浜市港南区丸山台 2-2-10	045(842)1121	
〃	南　　康平	丹羽病院	250-0042	小田原市荻窪 406	0465(34)3444	
〃	小松　幹一郎	小松会病院	252-0325	相模原市南区新磯野 2337	042(744)6731	
〃	高原　和享	湘陽かしわ台病院	243-0402	海老名市柏ヶ谷 584-2	046(292)5800	
〃	松島　　誠	松島病院	220-0041	横浜市西区戸部本町 19-11	045(321)7311	
〃	太田　史一	太田総合病院	210-0024	川崎市川崎区日進町 1-50	044(244)0131	
〃	三角　隆彦	済生会横浜市東部病院	230-0012	横浜市鶴見区下末吉 3-6-1	045(576)3000	
〃	菅　　泰博	麻生総合病院	215-0021	川崎市麻生区上麻生 6-25-1	044(987)2522	
〃	篠原　裕希	クローバーホスピタル	251-0025	藤沢市鵠沼石上 3-3-6	0466(22)7111	
〃	鈴木　龍太	鶴巻温泉病院	257-0001	秦野市鶴巻北 1-16-1	0463(78)1311	
理　事	宮川　政久	宮川病院	210-0802	川崎市川崎区大師駅前 2-13-13	044(222)3255	
〃	角野　禎子	青木病院	249-0005	逗子市桜山 6-1336	046(873)6555	
〃	澤井　博司	青葉さわい病院	225-0004	横浜市青葉区元石川町 4300	045(901)0025	
〃	今井　重信	湘南中央病院	251-0056	藤沢市羽鳥 1-3-43	0466(36)8151	
〃	鳴海　裕之	寒川病院	253-0106	高座郡寒川町宮山 193	0467(75)6680	
〃	徳田　博正	徳田病院	230-0061	横浜市鶴見区佃野町 29-3	045(571)3933	
〃	土屋　　敦	渕野辺総合病院	252-0206	相模原市中央区淵野辺 3-2-8	042(754)2222	
〃	平元　　周	横浜総合病院	225-0025	横浜市青葉区鉄町 2201-5	045(902)0001	
〃	細川　　治	横浜栄共済病院	247-8581	横浜市栄区桂町 132	044(891)2171	
〃	内海　　通	総合新川橋病院	210-0013	川崎市川崎区新川通 1-15	044(222)2111	
〃	山下　　巌	東名厚木病院	243-8571	厚木市船子 232	046(229)1771	

職　　名	氏　　名	施　　設　　名	〒	所在地	電話番号	備考
理　事	小澤　幸弘	三浦市立病院	238-0222	三浦市岬陽町 4-33	046(882)2111	
〃	池島　秀明	湘南泉病院	245-0009	横浜市泉区新橋町 1784	045(812)2288	
〃	金井　歳雄	川崎市立川崎病院	210-0013	川崎市川崎区新川通 12-1	044(233)5521	
〃	杉山　　肇	神奈川リハビリテーション病院	243-0121	厚木市七沢 516	046(249)2503	
〃	牧田　浩行	神奈川県立足柄上病院	258-0003	足柄上郡松田町松田惣領 866-1	0465(83)0351	
〃	井上　元保	伊勢原協同病院	259-1187	伊勢原市田中 345	0463(94)2111	
〃	髙橋　　寛	昭和大学藤が丘病院	227-8501	横浜市青葉区藤が丘 1-30	045(971)1151	
〃	中野　太郎	相模原中央病院	252-0236	相模原市中央区富士見 6-4-20	042(754)2211	
〃	山口　哲顕	港北病院	240-0053	横浜市保土ヶ谷区新井町 486	045(381)0180	
〃	山田　健一朗	平塚市民病院	254-0065	平塚市南原 1-19-1	0463(32)0015	
監　事	荒井　政明	ワシン坂病院	231-0862	横浜市中区山手町 169	045(623)7688	
〃	小川　健二					
〃	石渡　宏道	税理士法人アイ・パートナーズ	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央 2-13-18	045(503)2841	
顧　問	菊岡　正和	神奈川県医師会	231-0037	横浜市中区富士見町 3-1	045(241)7000	
〃	山田　健司	神奈川県健康医療局	231-8588	横浜市中区日本大通 1	045(210)1111	
〃	近藤　　脩	仁厚会病院	243-0018	厚木市中町 3-8-11	046(221)3330	
顧問兼参与	別所　　隆	日本鋼管病院	210-0852	川崎市川崎区鋼管通 1-2-1	044(333)5591	
〃	遠山　愼一	横浜保土ケ谷中央病院	240-8585	横浜市保土ヶ谷区釜台町 43-1	045(331)1251	
〃	玉井　拙夫	神奈川県予防医学協会	231-0021	横浜市中区日本大通 58	045(641)8501	
〃	永井　孝三	京浜総合病院	211-0044	川崎市中原区新城 1-2-5	044(777)3251	
〃	仙賀　　裕	茅ヶ崎市立病院・日本病院会	253-0042	茅ヶ崎市本村 5-15-1	0467(52)1111	
参　与	荒木　　洋					

任期　2019 年 6 月 21 日～2021 年 6 月 16 日の定時総会終結時

(2)役員等の数(2021 年 6 月 16 日現在)

会 長	副会長	常任理事	理事	監事	顧問	顧問兼参与	参与	合計
1	3	14	21	3	3	5	1	51

2021年6月16日から2022年3月31日までの当協会役員等は次のとおりである。

(1)役員等名簿

職　　名	氏　　名	施　　設　　名	〒	所在地	電話番号	備考
会　長	吉田　勝明	横浜鶴見ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院	230-0047	横浜市鶴見区下野谷町4-145-1	045(503)2000	
副会長	窪倉　孝道	汐田総合病院	230-0001	横浜市鶴見区矢向1-6-20	045(574)1011	
〃	長堀　　薫	横須賀共済病院	238-8558	横須賀市米が浜通1-16	046(822)2710	
〃	小松　幹一郎	小松会病院	252-0325	相模原市南区新磯野2337	042(744)6731	
〃	菅　　泰博	麻生総合病院	215-0021	川崎市麻生区上麻生6-25-1	044(987)2522	
常任理事	長倉　靖彦	横浜掖済会病院	231-0036	横浜市中区山田町1-2	045(261)8191	
〃	沼田　裕一	横須賀市立うわまち病院	238-8567	横須賀市上町2-36	046(823)2630	
〃	高野　靖悟	相模原協同病院	252-5188	相模原市緑区橋本台4-3-1	042(761)6020	
〃	新納　憲司	大口東総合病院	221-0014	横浜市神奈川区入江2-19-1	045(401)2411	
〃	松井　住仁	長田病院	233-0013	横浜市港南区丸山台2-2-10	045(842)1121	
〃	南　　康平	丹羽病院	250-0042	小田原市荻窪406	0465(34)3444	
〃	高原　和享	湘陽かしわ台病院	243-0402	海老名市柏ヶ谷584-2	046(292)5800	
〃	松島　　誠	松島病院	220-0041	横浜市西区戸部本町19-11	045(321)7311	
〃	太田　史一	太田総合病院	210-0024	川崎市川崎区日進町1-50	044(244)0131	
〃	三角　隆彦	済生会横浜市東部病院	230-0012	横浜市鶴見区下末吉3-6-1	045(576)3000	
〃	篠原　裕希	クローバーホスピタル	251-0025	藤沢市鵠沼石上3-3-6	0466(22)7111	
〃	鈴木　龍太	鶴巻温泉病院	257-0001	秦野市鶴巻北1-16-1	0463(78)1311	
〃	土屋　　敦	渕野辺総合病院	252-0206	相模原市中央区淵野辺3-2-8	042(754)2222	
〃	内海　　通	総合新川橋病院	210-0013	川崎市川崎区新川通1-15	044(222)2111	
〃	池島　秀明	湘南泉病院	245-0009	横浜市泉区新橋町1784	045(812)2288	
理　事	宮川　政久	宮川病院	210-0802	川崎市川崎区大師駅前2-13-13	044(222)3255	
〃	澤井　博司	青葉さわい病院	225-0004	横浜市青葉区元石川町4300	045(901)0025	
〃	今井　重信	湘南中央病院	251-0056	藤沢市羽鳥1-3-43	0466(36)8151	
〃	鳴海　裕之	寒川病院	253-0106	高座郡寒川町宮山193	0467(75)6680	
〃	平元　　周	横浜総合病院	225-0025	横浜市青葉区鉄町2201-5	045(902)0001	
〃	細川　　治	横浜栄共済病院	247-8581	横浜市栄区桂町132	044(891)2171	
〃	山下　　巌	東名厚木病院	243-8571	厚木市船子232	046(229)1771	
〃	小澤　幸弘	三浦市立病院	238-0222	三浦市岬陽町4-33	046(882)2111	
〃	杉山　　肇	神奈川リハビリテーション病院	243-0121	厚木市七沢516	046(249)2503	
〃	牧田　浩行	神奈川県立足柄上病院	258-0003	足柄上郡松田町松田惣領866-1	0465(83)0351	

職　　名	氏　　名	施　　設　　名	〒	所在地	電話番号	備考
理　事	髙橋　　寛	昭和大学藤が丘病院	227-8501	横浜市青葉区藤が丘 1-30	045(971)1151	
〃	中野　太郎	相模原中央病院	252-0236	相模原市中央区富士見 6-4-20	042(754)2211	
〃	山口　哲顕	港北病院	240-0053	横浜市保土ヶ谷区新井町 486	045(381)0180	
〃	山田　健一朗	平塚市民病院	254-0065	平塚市南原 1-19-1	0463(32)0015	
〃	稲瀬　直彦	平塚共済病院	254-8502	平塚市追分 9-11	0463(32)1950	
〃	大内　英樹	大内病院	250-0123	南足柄市中沼 594-1	0465(74)1515	
〃	方波見　剛	慶友会第一病院	250-0021	川崎市川崎区元木 2-7-2	044(344)5231	
〃	木原　明子	湘南ホスピタル	251-0047	藤沢市辻堂 3-10-2	0466(33)5111	
〃	小松　弘一	横浜市立市民病院	221-0855	横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1	045(316)4580	
〃	鈴木　紳一郎	藤沢湘南台病院	252-0802	藤沢市高倉 2345	0466(44)1451	
〃	西　　八嗣	相模原赤十字病院	252-0157	相模原市緑区中野 256	042(784)1101	
〃	長谷川　剛	曽我病院	250-0203	小田原市曽我岸 148	0465(42)1630	
〃	三松　興道	鎌倉病院	248-0016	鎌倉市長谷 3-1-8	0467(22)5500	
〃	渡辺　雅彦	東海大学医学部付属病院	259-1193	伊勢原市下粕谷 143	0463(93)1121	
監　事	角野　禎子	青木病院	249-0005	逗子市桜山 6-1336	046(873)6555	
〃	永井　孝三	京浜総合病院	211-0044	川崎市中原区新城 1-2-5	044(777)3251	
〃	石渡　宏道	税理士法人アイ・パートナーズ	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央 2-13-18	045(503)2841	
顧　問	菊岡　正和	神奈川県医師会	231-0037	横浜市中区富士見町 3-1	045(241)7000	
〃	山田　健司	神奈川県健康医療局	231-8588	横浜市中区日本大通 1	045(210)1111	
〃	数野　隆人	藤沢脳神経外科病院	251-0032	藤沢市片瀬 2-15-36	0466(27)1511	
〃	遠山　慎一	横浜保土ケ谷中央病院	240-8585	横浜市保土ヶ谷区釜台町 3-1	045(331)1251	
顧問兼参与	別所　　隆	日本鋼管病院	210-0852	川崎市川崎区鋼管通 1-2-1	044(333)5591	
〃	玉井　拙夫	神奈川県予防医学協会	231-0021	横浜市中区日本大通 58	045(641)8501	
〃	仙賀　　裕	茅ヶ崎市立病院・日本病院会	253-0042	茅ヶ崎市本村 5-15-1	0467(52)1111	
〃	明石　勝也	聖マリアンナ医科大学	216-8511	川崎市宮前区菅生 2-16-1	044(977)8111	
参　与	荒木　　洋					

任期　2021 年 6 月 16 日～2023 年 6 月の定時総会終結時

(2)役員等の数(2022 年 3 月 31 日現在)

会 長	副会長	常任理事	理事	監事	顧問	顧問兼参与	参与	合計
1	4	15	24	3	4	4	1	56

3　会議に関する件

（1）総会

ア　第98回定時総会（議事録）

1　開催日時

2021年6月16日(水)午後4時

2　開催場所

神奈川県総合医療会館7階講堂

3　総正会員数　285名

4　出席正会員数　37名

委任状出席　175名

議決権総数　212名

5　出席役員

出席理事

宮川　政久（議長兼議事録作成者）

吉田　勝明　数野　隆人　窪倉　孝道

長堀　薫　長倉　靖彦　沼田　裕一

高野　靖悟　新納　憲司　松井　住仁

南　康平　小松幹一郎　高原　和享

松島　誠　太田　史一　三角　隆彦

菅　泰博　篠原　裕希　鈴木　龍太

角野　禎子　澤井　博司　今井　重信

鳴海　裕之　土屋　敦　平元　周

細川　治　内海　通　山下　巌

池島　秀明　杉山　肇　牧田　浩行

中野　太郎　山口　哲顕　山田健一朗

出席監事

荒井　政明　石渡　宏道

6　議事概要

開会

初めに、三角　隆彦 総務担当理事より開会を宣言。

続いて、吉田　勝明 代表理事から挨拶があった。

議長・副議長の選出

定款16条に基づき、出席した正会員の中から議長・副議長の選出にあたり、司会者より意見を求めたところ、全員の賛成により司会者に一任され、宮川　政久 氏が議長に、土屋　敦 氏が副議長に選出された。

総会の成立

続いて、議長・副議長より挨拶の後、議長より、本日の出席者の報告があり、正会員総数285名中、37名の出席、欠席正会員175名からは委任状が提出されており、議決権総数は212名のため、本会の定款17条に基づき、過半数に達し成立している旨報告した。

議事録署名人の選任

定款21条に基づき、出席した正会員の中から議事録署名人2名以上の選出にあたり、議長より意見を求めたところ、議事録署名人に角野　禎子 氏と池島　秀明 氏の2名が選任された。

審議事項

報告事項　2020年度会務及び事業報告の件

2020年度（自 2020年4月1日　至 2021年3月31日）における会務及び事業報告について、議長の指名により、三角　隆彦 総務担当常任理事が書類（2020年度会務及び事業報告）を詳細に報告した。

承認事項　第1号議案　2020年度決算の承認の件

2020年度（自 2020年4月1日　至　2021年3月31日）における決算について、議長の指名により、松島　誠 経理担当常任理事が書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）を詳細に説明した。

続いて、議長の指名により、荒井　政明 監事が事業報告及びその附属明細書及び計算書類並びに財産目録について監査の結果、理事の業務執行は適正に行われている旨説明した。

議長から、報告事項及び第1号議案について、会員からの発言を求めた。会員から発言はなく採決となる。

議長から、第1号議案について、その承認

を挙手にて求め、また、委任状には否とするものはないことを確認した。その結果、過半数の賛成を得ることができ、承認可決した。

承認事項　第2号議案　役員選任の件

役員選任について、議長の指名により、三角　隆彦 総務担当常任理事が書類（2021年役員選挙　当選人名簿）を詳細に説明し、5月26日の2021年度第2回理事会で協議の結果、役員選挙規程第21条に基づき全員を当選人と決定したため、役員選任を定時総会に上程した旨説明した。

また、そののち6月9日付で、当選人である北里大学病院の岩村　正嗣 氏から、6月30日で病院長を退任するので理事就任を辞退する旨、書類が提出されたことを説明した。

議長から、第2号議案について、会員からの発言を求めた。会員から発言はなく採決となる。

初めに、議長から第2号議案について、候補者全員を一括審議することについてその承認を挙手にて求め、過半数の賛成を得た。

続いて、議長から第2号議案について、岩村　正嗣 氏を除く、47名の当選人を役員として選任することについて、その承認を挙手にて求め、また、委任状には否とするものはないことを確認した。

その結果、過半数の賛成により、原案のとおり決議した。

また、選任者全員が就任承諾書を提出され、即時就任を承諾した。

選任された理事（44名）

池島　秀明　窪倉　孝道　小松　弘一
髙橋　　寛　新納　憲司　平元　　周
細川　　治　松島　　誠　三角　隆彦
山口　哲顕　吉田　勝明　内海　　通
太田　史一　方波見　剛　宮川　政久
小松幹一郎　土屋　　敦　中野　太郎
西　　八嗣　長堀　　薫　沼田　裕一
三松　興道　今井　重信　鈴木紳一郎
鳴海　裕之　稲瀬　直彦　鈴木　龍太
杉山　　肇　高原　和享　山下　　巌
大内　英樹　南　　康平　澤井　博司
篠原　裕希　渡辺　雅彦　牧田　浩行
山田健一朗　小澤　幸弘　木原　明子
菅　　泰博　高野　靖悟　長倉　靖彦
長谷川　剛　松井　住仁

選任された監事（3名）

角野　禎子　永井　孝三　石渡　宏道

承認事項　第3号議案　定款の一部改正の件

定款の一部改正について、議長の指名により、三角　隆彦 総務担当理事が書類を詳細に説明した。

説明に続いて、議長から第3号議案について、会員からの発言を求めた。会員から発言はなく採決となる。

議長から第3号議案について、その承認を挙手にて求め、また、委任状には否とするものはないことを確認した。

その結果、三分の二の賛成を得ることができ、これを原案のとおり承認可決した。

閉会

吉田　勝明 代表理事から挨拶及び退任役員を代表して数野　隆人副会長から挨拶の後、三角　隆彦 総務担当常任理事より閉会を宣言。

午後4時29分に閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長、副議長、議事録署名人がこれに記名押印する。

2021年6月16日
公益社団法人神奈川県病院協会定時総会

議　　長　　宮川　政久
副　議　長　　土屋　　敦
議事録署名人　　角野　禎子
議事録署名人　　池島　秀明

（２）理事会

ア　第１回理事会

日　時　2021 年４月７日(水)午後４時
場　所　県総合医療会館７階講堂
出席理事　32 名
承認事項
(1) 理事の辞任について
報告事項
(1) 正会員の退会について
（横浜はじめ病院）
(2) 神奈川県受託事業「病床機能分化・連携促進事業」について（2020 年度事業実施報告・2021 年度事業）
(3) 神奈川県医療対策協議会報告
(4) 2021 年度介護報酬改定説明会報告
(5) 神奈川県地域医療支援センター運営委員会報告
(6) ２０２０年度第２回総務委員会報告
(7) 令和４年度（2022 年度）国及び神奈川県予算の編成に際しての要望事項について
(8) 第４０回神奈川県病院学会　一般演題募集について
(9) 第１回選挙管理委員会報告
報告事項（書面報告）
・行事予定
・会務報告
・会員の異動等
・令和２年度第２回神奈川県医療審議会（書面会議）報告
・２０２０年度調査（定期昇給、医師・看護師モデル年収調査）報告
・第３６回神奈川県メディカルコントロール協議会報告
・第１６回県医師会地域保健対策委員会報告
・第３回県医師会病院診療所対策委員会報告
・令和２年度神奈川県外国人医療推進検討会議報告
・令和２年度神奈川県災害医療対策会議報告
・第４回県医師会災害救助対策委員会報告
・神奈川県救急搬送受入協議会報告
・神奈川県救急医療問題調査会小児救急部会報告
・令和２年度神奈川県難病対策協議会（書面会議）報告
その他

イ　第２回理事会

日　時　2021 年５月 26 日(水)午後２時 30 分
場　所　県総合医療会館７階講堂
出席理事　31 名
承認事項
(1) 賛助会員の入会について
・医療法人社団ピーエムエーソフィア横浜クリニック（有床診療所）
・神奈川県医療従事者健康保険組合（非営利法人）
・損害保険ジャパン株式会社横浜支店（営利法人）
(2) ２０２１年神奈川県病院協会役員選挙における当選人の決定について
(3) 第９８回定時総会の開催について
(4) 第９８回定時総会の議案等について
①2020 年度会務及び事業報告
②2020 年度決算
③役員選任
④定款の一部改正
(5) 神奈川県准看護師試験委員の推薦について
(6) 第２８回日本医療法人協会神奈川県支部総会時研修会の共催について
(7) 神奈川県保険医協会第２９回在宅医療・介護セミナーの後援について
報告事項
(1) ２０２１年神奈川県病院協会役員選挙管理に関する報告
(2) 県受託事業「2021 年度病床機能分化・連携促進事業」の申請状況について
(3) 第４０回神奈川県病院学会について
報告事項（書面報告）
・行事予定（６月・７月）
・会務報告

・第１７回・第１８回県医師会地域保健対策委員会
・第８回県医師会救急医療対策委員会

ウ　臨時理事会

日　時　2021年6月16日(水)午後4時36分
場　所　県総合医療会館7階講堂
出席理事　40名
議　題
(1) 会長の選定
(2) 副会長の選定
(3) 常任理事の選定

エ　第3回理事会

日　時　2021年7月7日(水)午後2時30分
場　所　県総合医療会館7階講堂
出席理事　40名
承認事項
(1) 常任理事の選定及び常任理事会の構成について
(2) 役員事業分担について
(3) 外部機関の各種委員会委員の就任について
(4) 代行順序について
(5) 顧問及び参与の委嘱について
(6) 賛助会員の入会について
①株式会社ウィ・キャン（営利法人）
②あかつきリアルエステート株式会社（営利法人）
(7) 令和４年度国・県への予算要望案について
(8) 地域医療介護総合確保促進法に基づく令和４年度神奈川県計画の策定（医療・介護）に向けた意見について
(9) 第２３回神奈川看護学会の後援について
(10) 令和３年度グリーンリボンキャンペーンの後援について
(11) 令和３年度がん征圧月間運動の後援について
(12) 神奈川新聞「2021年がん征圧キャンペーン」特集への協力について及び特集記事の広告掲載)
(13) 日本子ども虐待防止学会第２７回学術集会かながわ大会の後援について
報告事項
(1) 行事予定（７月）
(2) 会務報告
(3) 会員の異動等
(4) 委員会事業委員の選任について
(5) 県医師会医事紛争特別委員会報告
(6) 東京２０２０大会における新型コロナ対応について
①県新型コロナウイルス感染症対策に関する東京2020大会協議会への参画
②当協会が提出した意見・質問事項
(7) 第４０回神奈川県病院学会について
(8) 令和３年度第３回神奈川県感染症対策協議会報告
(9) 令和３年度第１回がん診療医科歯科連携検討委員会報告
(10) 第１９回県医師会地域保健対策委員会報告
(11) 第１１回県医師会在宅医療対策委員会報告
その他
①2021年度理事会等の予定について
②ＷＥＢセミナー「DPC/PDPSの概要（基礎編、応用編）」について
③「国民健康保険診療報酬に係る研修会」の診療報酬明細書(査定レセプト)等の募集について

オ　第4回理事会

日　時　2021年9月1日(水)午後3時35分
場　所　県総合医療会館7階講堂(オンライン併用)
出席理事　43名
承認事項
(1) 正会員の入会について
（よこはま港南台地域包括ケア病院）
(2) 令和３年度医療従事者等の勤務環境改善のためのオンラインセミナーの共催について
(3) 賛助会員の入会について

①望星サイエンス株式会社（営利法人）
②株式会社神医社（営利法人）
(4) 第10回日本精神科医学会学術大会の後援及び寄付について
(5) リレー・フォー・ライフ・ジャパン2021横浜の後援について

報告事項
(1) 正会員の退会について（横浜丘の上病院）
(2) 令和３年度第１回神奈川県保健医療計画推進会議報告及び横浜地域 地域医療構想調整会議議題（「病床整備について」）に関する書面協議への意見
(3) 第４０回神奈川県病院学会の優秀演題について
(4)「国民健康保険診療報酬に係る研修会」の開催について

報告事項（書面報告）
(1) 行事予定（９月・１０月）
(2) 会務報告
(3) 要望書（東京2020大会に関するコロナ患者の受入に係る協力金）の提出について
(4) 早期診断・早期薬剤処方の指針について
(5) 地域医療介護総合確保基金の要望に対する県の回答
(6) 令和３年度神奈川県認知症対策推進協議会
(7) 令和３年度第４回神奈川県感染症対策協議会
(8) 第１３回神奈川県救急搬送受入協議会作業部会
(9) 神奈川県医療勤務環境改善支援センター連絡調整会議
(10) 共催事業「ジャパンメディカルリーグ軟式野球神奈川大会」の中止

その他

カ　第5回理事会

日　時　2021年10月6日(水)午後3時30分
場　所　県総合医療会館7階講堂(オンライン併用)
出席理事　41名

承認事項
(1) 賛助会員の入会について（株式会社ブレイン・サプライ）
(2) 救急医療問題調査会プレホスピタルケア・二次・三次救急部会委員及び救急医療機能評価検討ワーキンググループ委員の推薦について
(3) 第２９回日本慢性期医療学会の後援及び協賛について
(4) 第３５回神奈川母性衛生学会学術集会の後援及び助成について
(5) 地域医療構想講演会「みうら半島の明日を考える Part７」の後援について
(6) 第４回神奈川県臨床工学会の後援について
(7) 第３８回神奈川県理学療法士学会の後援について
(8) 今年度後半の行事予定について

報告事項
(1) 神奈川県医療対策協議会報告
(2) 県医師会医事紛争特別委員会報告（8月3日・9月7日・10月5日）
(3) 令和３年度第２回神奈川県保健医療計画推進会議報告

報告事項（書面報告）
(1) 行事予定（１０月・１１月）
(2) 会務報告
(3) 令和３年度第５回・第６回神奈川県感染症対策協議会
(4) 第１回県医師会地域保健対策委員会
(5) 令和３年度第１回神奈川県外国人医療推進検討会議
(6) 第１回県医師会介護保険・地域包括ケア委員会
(7) 第１回県医師会救急医療対策委員会
(8) 医科歯科連携の取組み状況に関するアンケート調査について

第40回神奈川県病院学会　優秀演題表彰
表彰状授与
その他

会の委員について

キ　第6回理事会

日　時　2021年11月2日(火)午後3時30分
場　所　県総合医療会館7階講堂(オンライン併用)
出席理事　35名
承認事項
(1) 正会員の入会について
(葉山ハートセンター)
(2) 賛助会員の入会について
(マーシュ ジャパン株式会社)
(3) 県医師会　未来医師会ビジョン委員会委員の推薦について
(4)「ジャパンメディカル関東親善軟式野球大会」の後援について
報告事項
(1) 行事予定（１１月・１２月）
(2) 会務報告
(3) 令和３年度第１回神奈川県医療審議会報告
(4) ２０２１年度神奈川県病院協会事務長等表彰候補者の推薦について
(5)「国及び神奈川県への令和４年度予算要望に対する回答」について
(6) 神奈川県医療対策協議会（書面会議）「地域枠修学生に対する同意書（修正案）について」
(7) ２０２１年度第１回広報委員会報告
(8) 国民健康保険診療報酬に係る研修会開催報告
(9) 第１回神奈川県抗原検査キット適正使用推進協議会報告
(10) 第２回県医師会地域医療対策委員会報告
(11) 第１回県医師会在宅医療対策委員会報告
(12) ２０２１年度医業経営セミナーの開催について
(13) 医薬品不足時における医薬品の医療機関融通について
その他
・県医師会「女性医師部会（仮称）」検討

ク　第7回理事会

日　時　2021年12月15日(水)午後3時37分
場　所　県総合医療会館7階講堂(オンライン併用)
出席理事　41名
承認事項
(1) 賛助会員の入会について
(株式会社柴橋商会)
(2) 第１９回神奈川県介護支援専門員研究大会の後援について
(3) 第２０回人工呼吸器セミナーの後援について
(4) 第１６回神奈川県合同輸血療法委員会の後援について
(5) 日本医療マネジメント学会第21回神奈川県支部学術集会の後援について
(6) 新型コロナウイルス感染症患者を対象とした臨床試験の周知協力について
報告事項
(1) 神奈川県地域医療支援センター運営委員会報告
(2) 令和３年度第１回神奈川県在宅医療推進協議会及び神奈川県地域包括ケア会議報告
(3) ２０２１年度第１回学術委員会報告
(4) 第２回県医師会介護保険・地域包括ケア委員会報告
報告事項（書面報告）
(1) 行事予定（１２月・１月）
(2) 会務報告
(3) 神奈川県医療審議会医療法人部会
(4) 第７回神奈川県感染症対策委員会
(5) 第１回県医師会災害救助対策委員会
(6) 第１回県医師会未来医師会ビジョン委員会
(7) 第２回神奈川県抗原検査キット適正使用推進協議会
(8) 第３回・第４回県医師会地域医療対策委員会
(9) 第２回県医師会救急医療対策委員会

(10) 第２回県医師会在宅医療対策委員会
(11) ２０２１年度医業経営セミナー開催結果

情報交換
・令和３年度第２回地域医療構想調整会議について

その他

ケ　第8回理事会

日　時　2022年1月19日（水）午後3時40分
場　所　県総合医療会館7階講堂(オンライン併用)
出席理事　42名

承認事項
(1) ２０２２年度の行事について
①「理事会・コロナ対策会議」「総会」「病院学会」
②「新江前会長を偲ぶ会」
③「法人設立５０周年記念式典」
(2) 働き方改革推進　実務者セミナーの後援について
(3) ピンクシャツデー２０２２in神奈川の後援について
(4) ２０２１年度医療福祉講座に伴う共催と経費の援助について
(5) 第１７回がん克服シンポジウムの負担金納入について

報告事項
(1) 行事予定（1月・2月）
(2) 会務報告
(3) 令和３年度神奈川県民医療推進会議報告
(4) 神奈川県医療対策協議会報告
(5) ２０２１年度事務長等表彰の受賞者の決定について
（総務経理・褒賞委員会報告）
(6) 第８回・第９回神奈川県感染症対策協議会報告
(7) 第３回県医師会介護保険・地域包括ケア委員会報告
(8) 令和３年度神奈川県難病対策協議会報告

その他
・医療機関勤務環境評価センターの医療サーベイヤの推薦について
・令和３年度神奈川の地域医療を語る会の開催について
・会報第５２号（３月発行予定）に掲載する写真の提供について

コ　第9回理事会

日　時　2022年2月2日（水）午後3時44分
場　所　県総合医療会館7階講堂(オンライン併用)
出席理事　42名

承認事項
(1) 令和４年度診療報酬改定説明会の実施案について
(2) 公益社団法人神奈川県病院協会職員給与規則の一部改正について
(3) 予算の流用等について

報告事項
(1) 行事予定（2月・3月）
(2) 会務報告
(3) 医療機関勤務環境評価センター医療サーベイヤの推薦について
(4) ２０２１年度調査の実施について
（調査委員会報告）
(5) 令和３年度第１０回神奈川県感染症対策協議会報告
(6) 神奈川県救急搬送受入協議会作業部会報告

２０２１年度事務長等表彰　表彰状授与
その他

サ　第10回理事会

日　時　2022年3月2日(水)午後3時40分
場　所　県総合医療会館7階講堂(オンライン併用)
出席理事　41名

承認事項
(1) 賛助会員の入会について
①山王総合株式会社
②株式会社日本医療企画
(2) ２０２１年度神奈川県看護師等養成

実習病院連絡協議会と神奈川県看護師等養成機関連絡協議会との連絡会議（研修会）の共催について

(3) 令和４年度理学療法講習会の後援について

(4) ２０２２年度事業計画について

(5) ２０２２年度収支予算について

(6) ２０２２年度資金調達及び設備投資の見込みについて

報告事項

(1) 行事予定（３月・４月）

(2) 会務報告

(3) 県医師会医事紛争特別委員会報告

(4) 第１回県医師会医師臨床研修制度対策委員会報告

(5) 會報第５２号の発行について

(6) 令和３年度第１１回・第１２回神奈川県感染症対策協議会報告

(7) 令和３年度第３回地域医療構想調整会議について

(8) 第５回県医師会地域医療対策委員会報告

(9) 未病改善のためのオーラルフレイル対応型指導者育成事業検討委員会報告

(10) 第３回県医師会在宅医療対策委員会報告

その他

（３）業務執行会議

会議の構成

会長及び業務執行理事（副会長及び総務担当常任理事、経理担当常任理事）

開催日時

①2021 年４月 ７日（水）　午後２時

②2021 年４月 22 日（木）　書面会議

③2021 年５月 19 日（水）　午後２時

④2021 年５月 26 日（水）　午後２時

⑤2021 年６月 16 日（水）　午後２時

⑥2021 年７月 15 日（木）　書面会議

⑦2021 年７月 21 日（水）　午後２時

⑧2021 年９月 15 日（水）　午後２時
（兼 県との意見交換）

⑨2021 年 10 月 20 日（水）　午後２時 30 分
（兼 県との意見交換）

⑩2021 年 11 月 17 日（水）　書面会議

⑪2021 年 12 月 15 日（水）　午後４時 30 分

⑫2022 年 １月 ４日（水）　書面会議

⑬2022 年１月 12 日（水）　午後４時 50 分
（兼 県との意見交換）

⑭2022 年２月 16 日（水）　午後２時
（兼 県との意見交換）

⑮2022 年３月８日（火）　午後４時
（兼 県との意見交換）

場　所

神奈川県病院協会会議室（オンライン併用）

議　題

理事会議題のほか、効率的・効果的な業務執行を図るための協議等

4　部内委員会に関する件

2022年3月31日現在の委員会構成は次のとおりである。

委員会名 （主な事業区分）	副会長	常任理事 （主担当）	常任理事 （副担当）	理　事	事業委員 幹事	事業委員
1　総務経理 ・褒賞 （他２）	窪倉　孝道	（総務） 三角　隆彦 池島　秀明 （経理） 松島　　誠 太田　史一	長倉　靖彦	平元　　周 細川　　治 木原　明子	中村　基樹	北川　　剛
2　地域保健 医療対策 （公１）	（急性期） （地域包括ケア） 窪倉　孝道 （慢性期） （公衆衛生） 小松幹一郎	（急性期） 三角　隆彦 （慢性期） 鈴木　龍太 （公衆衛生） 長倉　靖彦 （地域包括ケア） 篠原　裕希	土屋　　敦 内海　　通	澤井　博司 小澤　幸弘 小松　弘一 鈴木紳一郎	伊藤　正行	花岡　　伸
3　学術 （公２）	長堀　　薫	高野　靖悟	沼田　裕一 三角　隆彦	小澤　幸弘 牧田　浩行 山田健一朗	荒木　　洋	玉井　拙夫 本間　　明 大嶋　一郎 他関係団体
4　教育研修 （他１）	長堀　　薫	高原　和享		稲瀬　直彦 渡辺　雅彦	荒木　　洋	山田　　修 鈴木　　通 丘　　真樹
5　調査 （他１）	小松幹一郎	新納　憲司		中野　太郎	伊藤　　稔	
6　保険医療対策 （他１）	菅　　泰博	土屋　　敦	高原　和享	大内　英樹	持丸　幸一	武田　匡弘 有泉　義一
7　救急・ 防災対策 （公１）	菅　　泰博	沼田　裕一	南　　康平	山下　　巌 方波見　剛	久木田光司	折戸　　剛 横溝　克明
8　病院従事者 対策 （公２）	長堀　　薫	松島　　誠	高野　靖悟 篠原　裕希	髙橋　　寛	畑　　宏明	中村　基樹
9　医療安全対策 （公２）	菅　　泰博	松井　住仁		西　　八嗣	久木田光司	濵田　和也 酒井　篤史
10　広報 （他２）	長堀　　薫	太田　史一		鳴海　裕之 三松　興道	平林　広康	髙野　昇平 武田　朋久
11　厚生福祉 （他２）	小松幹一郎	内海　　通		宮川　政久	横山　伸泰	川原　哲司 中村　基樹
12　病院経営対策 （他１）	菅　　泰博	南　　康平	新納　憲司	今井　重信	鈴木　　通	
13　高齢者医療 対策 （公１）	小松幹一郎	鈴木　龍太	松井　住仁	杉山　　肇	田村　一浩	玉木　和彦 花岡　　伸
14　精神保健対策 （公１）	菅　　泰博	池島　秀明		山口　哲顕 長谷川　剛	酒井　篤史	山田　　修 奈良　孝一

5　部外審議会等に関する件

当協会が推薦した審議会・協議会・委員会の委員等は次のとおりである。(2022.3.31.現在)

（1）神奈川県

医療審議会委員　吉田　勝明
同　医療法人部会委員　吉田　勝明
医療対策協議会委員
吉田　勝明　窪倉　孝道
同　専門研修プログラム調整ワーキンググループ委員　窪倉　孝道
地域医療支援センター運営委員会委員
窪倉　孝道
保健医療計画推進会議委員　窪倉　孝道
地域医療構想調整会議委員
横浜地域　窪倉　孝道
川崎地域　菅　泰博
相模原地域　西　八嗣
保健医療福祉推進会議委員
三浦半島地区　長堀　薫
湘南東部地区　篠原　裕希
湘南西部地区　鈴木　龍太
県央地区　高原　和享
県西地区　南　康平
在宅医療推進協議会委員　窪倉　孝道
在宅医療指針協議会リハビリテーション部会委員　篠原　裕希
地域包括ケア会議委員　窪倉　孝道
周産期医療協議会委員　沼田　裕一
医療費検討委員会委員　吉田　勝明
医療安全推進協議会委員　吉田　勝明
認知症対策推進協議会委員　吉田　勝明
アレルギー疾患対策専門家検討会委員
小松幹一郎
アレルギー疾患医療拠点病院選定部会委員
小松幹一郎
エイズ対策推進協議会委員　小松幹一郎
難病対策協議会委員　鈴木　龍太
献血推進協議会委員　太田　史一
感染症対策協議会委員　小松幹一郎
新型インフルエンザ専門委員会委員
小松幹一郎
後発医薬品使用促進協議会委員
小松幹一郎
生活習慣病対策委員会委員　沼田　裕一
生活習慣病対策委員会 がん・循環器病対策部会委員　高野　靖悟
がん対策推進協議会委員　三角　隆彦
がん登録部会委員　三角　隆彦
外国人医療推進検討会議
三角　隆彦，佐藤　道夫
障害者差別解消支援地域協議会委員
太田　史一
救急医療問題調査会委員　吉田　勝明
同　プレホスピタルケア・二次・三次救急部会委員
吉田　勝明，菅　泰博
池島　秀明
同　小児救急部会委員　菅　泰博
同　プレホスピタルケア・二次・三次救急部会高齢者救急検討ワーキンググループ委員　菅　泰博
池島　秀明，細川　治
同　プレホスピタルケア・二次・三次救急部会救命救急センター新整備指針検討ワーキンググループ委員
菅　泰博，池島　秀明
同　プレホスピタルケア・二次・三次救急部会救急医療機能評価検討ワーキンググループ委員
菅　泰博
精神科救急医療調整会議委員　長谷川　剛
高齢者救急連絡調整会議委員　細川　治
ドクターヘリ連絡調整会議委員
高野　靖悟
メディカルコントロール協議会委員
菅　泰博
同　検討部会委員　菅　泰博
救急医療情報システム検討会委員
三角　隆彦
救急搬送受入協議会委員　長堀　薫
菅　泰博，沼田　裕一
同　作業部会委員　菅　泰博
災害医療対策会議委員　三角　隆彦
同　医療救護体制部会委員　三角　隆彦
同　医療活動部会委員　三角　隆彦
同　人材育成部会委員　三角　隆彦
同　ﾛｼﾞｽﾃｨｯｸ部会委員　三角　隆彦
看護賞選考委員会委員　吉田　勝明
医療勤務環境改善支援センター連絡調整会議委員　高原　和享
看護職員資質向上推進委員会委員
高原　和享

訪問看護推進協議会委員　　高原　和享
未就業看護職員の再就業促進委員会委員
高原　和享
准看護師試験委員会委員　　池島　秀明
医療通訳派遣システム運営協議会委員
高野　靖悟
県立病院機構評価委員会委員 池島　秀明
県立こども医療センター地域医療支援
事業運営委員会委員　　山田　健一朗
県立循環器呼吸器病センター地域医療
支援事業運営委員会委員　　沼田　裕一
県立保健福祉大学教育研究審議会委員
長堀　　薫
福祉の街づくり推進協議会委員
高原　和享
かながわ地球環境保全推進会議委員
南　　康平
ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会
宿泊・輸送等専門委員会委員 杉山　　肇

（２）神奈川県医師会

褒賞特別委員会委員　　吉田　勝明
医師臨床研修制度対策委員会委員
窪倉　孝道，山下　　巌
髙橋　　寛
勤務医部会幹事　　新納　憲司
女性医師部会検討会委員　　新納　健司
救急医療対策委員会委員
菅　　泰博，池島　秀明
災害救助対策委員会委員
菅　　泰博，三角　隆彦
救命情報システム運営委員会委員
沼田　裕一，新納　憲司
地域保健対策委員会委員　　窪倉　孝道
長倉　靖彦，太田　史一
在宅医療対策委員会委員
窪倉　孝道　小澤　幸弘
在宅医療トレーニングセンター研修事業
運営協議会委員　　篠原　裕希
介護保険・地域包括ケア委員会委員
篠原　裕希
医療従事者確保対策委員会委員
松島　　誠
女性医師部会検討会委員　　新納　憲司
病院診療所対策委員会委員　太田　史一
自浄作用特別委員会委員　　吉田　勝明
医事紛争特別委員会委員　　吉田　勝明
医療事故調査支援委員会委員
吉田　勝明，窪倉　孝道
三角　隆彦
未来医師会ビジョン委員会委員
菅　　泰博

（３）関係団体等

神奈川県総合医療会館管理委員会委員
松島　　誠，太田　史一
神奈川県公衆衛生協会理事　吉田　勝明
神奈川県済生会理事　　吉田　勝明
かながわ健康財団理事　　吉田　勝明
同　腎・アイバンク推進会議委員
吉田　勝明
同　がん対策推進会議委員
新納　憲司
同　がん克服シンポジウム実行委員会
委員　　新納　憲司
スモークフリー推進かながわ基金運営
委員会委員　　菅　　泰博
医療安全対策事業実行委員会委員
吉田　勝明
機能評価事業推進会議委員　吉田　勝明
同　副委員　　窪倉　孝道
医薬品適正使用検討委員会委員
池島　秀明
神奈川県透析施設連絡協議会常任理事
沼田　裕一
同　理事　　太田　史一
神奈川県ナースセンター事業運営委員会
委員　　高原　和享
神奈川県看護職員確保対策連絡協議会
委員　　高原　和享
神奈川県ドクターヘリ運行調整委員会
委員　　高野　靖悟
神奈川県エイズ治療拠点病院等連絡
協議会運営委員会委員　　小松幹一郎
がん診療医科歯科連携検討委員会委員
新納　憲司
未病改善のためのオーラルフレイル
対応型指導者育成事業検討委員会委員
池島　秀明
神奈川県在宅歯科医療連携拠点運営
事業推進協議会委員　　南　　康平

参 考　会員・役員が就任した当協会以外の役員・委員は以下のとおりである。(2022.3.31 現在)

※当協会の推薦によらないもの。掲載団体は第 218 回全理事会承認（2004.3.3.）

※各団体が発行する名簿などで確認

（1）日本医師会

代議員　小松幹一郎，鈴木紳一郎
予備代議員　篠原　裕希，田村　哲郎

（2）日本病院会

副会長　仙賀　裕
常任理事　吉田　勝明
理事　土屋　敦
代議員　三角　隆彦，小澤　幸弘
別所　隆，松島　誠
三松　興道

（3）全日本病院協会

常任理事　山本　登

（4）日本医療法人協会

理事　新納　憲司，宮川　政久

（5）日本精神科病院協会

理事　大野　史郎
代議員　武田龍太郎，山口　哲顕
坂井　喜郎，長谷川　剛

（6）神奈川県医師会

理事　小松幹一郎，田村　哲郎
渡辺　雅彦
代議員　菅　泰博，太田　史一
宮川　政久，土屋　敦
木山　智，沼田　裕一
池島　秀明，後藤　隆久
新納　憲司，朝倉　昌人
秋山　武仁，佐々木啓吾
山口　哲顕，鈴木紳一郎

（7）郡市医師会

（横浜市医師会）
常任理事　池島　秀明
理事　後藤　隆久，三角　隆彦
（青葉区医師会）
副会長　髙橋　寛
監事　平元　周
顧問　澤井　博司
（泉区医師会）
副会長　池島　秀明
（神奈川区医師会）
常任理事　新納　憲司
理事　古川健太郎，長島　敦
（港南区医師会）
副会長　朝倉　昌人
監事　秋山　武仁
（瀬谷区医師会）
監事　大友　正孝
（大学区医師会）
会長　後藤　隆久
（都筑区医師会）
副会長　門倉　光隆
（鶴見区医師会）
副会長　佐々木啓吾
理事　三角　隆彦，増田　益功
（保土ヶ谷区医師会）
理事　林　泰広，池　秀之
監事　山口　哲顕
（緑区医師会）
副会長　荒井ゆかり
（川崎市医師会）
理事　菅　泰博，太田　史一
顧問　宮川　政久
（幸区医師会）
特別顧問　田村　哲郎
（聖マリアンナ医科大学医師会）
副会長　大坪　毅人，古畑　智久
長島　悟郎
（横須賀市医師会）
副会長　沼田　裕一
監事　岡村隆一郎
（鎌倉市医師会）
理事　三松　興道
（平塚市医師会）
監事　山田健一朗，赤星　透
議長　稲瀬　直彦
（茅ヶ崎医師会）
理事　長岡　健介
（座間綾瀬医師会）
理事　山上　達也
副議長　中川　正行
（藤沢市医師会）
会長　鈴木紳一郎
副会長　木原　明子
監事　篠原　裕希
（秦野伊勢原医師会）

議長　田中　克明
（足柄上医師会）
理事　大内　英樹，牧田　浩行
（厚木医師会）
理事　長谷川　節
（逗葉医師会）
監事・顧問　角野　禎子
（相模原市医師会）
副会長　土屋　敦
（中央区医師会）
理事　土屋　敦
（大和市医師会）
副会長　木山　智
（三浦市医師会）
副会長　小澤　幸弘
議長　高屋　淳彦
（中郡医師会）
理事　島田　英雄
（海老名市医師会）
理事　服部　智任

（８）地区病院協会

（横浜市病院協会）
会長　新納　憲司
副会長　松井　住仁，平元　周
松島　誠，細川　治
常任理事　吉田　勝明，窪倉　孝道
三角　隆彦，山口　哲顕
池島　秀明，藤井　芳明
鈴木　宏昌
理事　朝倉　昌人，安藤　暢敏
髙橋　寛，長島　敦
冨田　祐司，長岡　章平
齋藤　知行，伊藤　宏
竹林　茂生，國場　幸均
小松　弘一，大淵　敬太
監事　門倉　光隆
（川崎市病院協会）
会長　内海　通
副会長　方波見　剛，邉見　仁
理事　加藤　信夫，太田　史一
菅　泰博，渡邊　嘉行
金井　歳雄，谷合　信彦
監事　宮川　政久
（相模原市病院協会）
会長　土屋　敦
副会長　小松幹一郎
理事　丘　松壽，清水　直史
金田　悟郎，中野　太郎
廣瀬　憲一，松本　豊
髙相　晶士，西　八嗣
今泉　弘
監事　世良田和幸
顧問　高野　靖悟
名誉会長　黒河内三郎
（鎌倉市医師会病院会）
会長　三松　興道
監査委員　清川まどか
（三浦半島病院会）
会長　長堀　薫
副会長　沼田　裕一
（湘南病院協会）
会長　鈴木紳一郎
副会長　木原　明子，鳴海　裕之
望月　孝俊
監事　松野　正孝
顧問　数野　隆人　今井　重信
（湘南西部病院協会）
会長　鈴木　龍太
副会長　田邉　享史，稲瀬　直彦
（厚木病院協会）
会長　山下　巌
副会長　杉山　肇
監事　佐藤　一守
（大和・高座病院協会）
会長　高原　和享
副会長　島崎　猛
（小田原医師会病院会）
会長　小林　泉
（足柄上病院会）
代表　牧田　浩行

（９）神奈川県医療従事者健康保険組合

常務理事　澤井　博司
理事　黒河内三郎，小林　泉
数野　隆人，南　康平
土屋　敦，松井　住仁
松島　誠
監事　杉田　輝地，窪倉　孝道
議員　宮川　政久，佐藤　克之
杉田　照地，徳田　博正
新納　憲司，高原　和享
鈴木紳一郎，池島　秀明
菅　泰博

6　総務・経理に関する件

（1）主務官庁への届出等

ア　2020 年度事業報告並びに決算書の届出　2021 年 6 月 29 日

イ　定款の改正、重任・就任・退任した理事の届出　2021 年 7 月 9 日

ウ　2022 年度事業計画並びに予算書の届出　2022 年 3 月 29 日

（2）経理に関する件

ア　監事監査　2021 年 5 月 19 日（水）実施

イ　2020 年度決算　2021 年 6 月 16 日（水）開催の第 98 回定時総会において承認可決

ウ　2022 年度予算　2022 年 3 月 2 日（水）開催の第 10 回理事会において承認

（3）国及び神奈川県の予算編成に際しての要望

ア　令和 4 年度国及び神奈川県予算の編成に際しての要望（神病協発第 184 号 2021 年 7 月 15 日他）

・・厚生労働大臣、財務大臣、県知事、各党県議団に要望書を提出するとともに陳情した。

〇国に対する要望

（ア）新興感染症拡大時に関し、現行制度の課題検証と新たな危機体制整備について

（厚生労働省・内閣府）

要望内容（新規）

今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際しては、平時を前提にした、感染症法に基づく制度や体制、例えば、国、都道府県と保健所政令市との関係で、当局の業務執行が、円滑に機能しない場面が散見され、感染の拡大抑止や医療の提供等にも支障を生じた。

そこで、改めて、これらの状況を調査・検証し、その検証を踏まえて、感染症法、新型インフル等特措法、災害法制や財源配分も含め、今後に備えた、「危機」に耐えられる制度と体制の整備に取り組んでいただきたい。

1　新興感染症拡大時の課題の調査・検証

新興感染症の感染拡大にあたって、制度上、課題となったことをしっかりと調査・検証すること

2　危機管理対応の検討

調査・検証に基づいて、政府・自治体・医療関係者・救急関係者などによる、危機管理の視点から、新型感染症へのあるべき対応を検討し、制度・体制の見直しや整備に取り組むこと

要望に至る背景

1　迅速な PCR 検査体制の確立が最重要な時期の手続きのバラツキと遅れ（令和 2 年　春）

行政検査契約を結ぶ通知が発出されるまで、最大の政令市で 1.5 月経過

3 月 30 日　厚生労働省　事務連絡

4 月 17 日　神奈川県　医療機関と県との行政検査契約について通知

5 月 11 日　神奈川県　保健所政令市等に注意喚起

5 月 14 日　横浜市保健所長　契約を希望する医療機関に申し込み方法を通知

２　コロナ患者の診療費の請求に際し、約17億円もの請求ができない事態（令和３年　春）

4 月中旬、公費の受給者番号が発番されないと診療費全体の請求が滞る問題の所在を県に指摘し、交付金等を活用するなど一括しての善処を依頼した。が、結局は保健所政令市ごとの対応にとどまっている。その後、県が病院への実態調査を実施し、6 月中旬にその結果をとりまとめたが、請求できていなかった金額は、1,301 人分 17 億円にのぼることが判明している。

未だ、新型コロナへの対応は終わっていない。現下においても危機は続いており、平時とは異なる対応が必要な場面もある。各保健所政令市に権限があるものについても、危機対応として可能な限り、迅速かつ統一的で、シンプルな対応により、現場の感染拡大防止や医療提供に支障が生じることのないようにお願いする。

参考　新型コロナウイルス感染症に関する行政検査について

（令和２年３月 30 日　厚労省コロナ対策推進本部事務連絡）

（イ）コロナ感染症下における医療提供体制確保のための支援について（厚生労働省・財務省）

要望内容（継続・一部新規）

コロナ感染症下における医療提供体制を確保するための支援を次のとおり要望する。

１　後方病院、感染症以外の傷病に対応する病院への支援

・・患者受入病院と比べると支援に乏しく、一層の支援が必要

２　高齢者施設（介護老人保健施設等）のコロナ対応への支援

・・医療提供体制確保のため、医療並みの報酬の評価

３　医療機関の経営破綻の防止

・・特にクラスター発生で減収となった医療機関に対する支援体制の構築

４　医療従事者への感染リスクへの対応

・・感染防止の取組への診療報酬上の評価と感染した場合の補償

５　緊急時の感染症対策基金等の創設

・・必要な時に柔軟性のある財政的支援（事後的な経費を支弁できるもの）

６　感染防護用品、衛生用品等の確保

・・N95 マスク・防護服・ガウン・手袋・消毒液の不足が恒常化しているため。

また、安定確保のため国内企業による生産増強に対する財政的補助を望む。

※　上記３～６は、四病院団体協議会「令和４年度予算概算要求に関する要望」の「新型コロナウイルス感染症対策関連」と同項目。順は異なる。

要望の趣旨

新型コロナウイルス感染症は患者受入病院、回復患者を受け入れる後方病院、感染症以外の傷病に対応する病院など、全ての病院が地域で連携を取りながら対応しています。

病院は感染防止に配慮した体制構築に多額の費用を必要とする一方、感染拡大前と比べて外来・入院ともに患者数が大幅に減少しており、厳しい経営状況が続いています。

これまでも診療報酬や交付金などの様々な配慮はあるものの、減収補填については盛り込まれ

ず、全ての病院にとって十分ではありません。
　コロナ感染症下において医療提供体制を確保するために、より一層の予算措置をお願いします。

（ウ）病院の消費税問題の解決について（財務省・厚生労働省）

要望内容（継続）
　今後将来に向けて、消費税負担に不公平が生じないようにするため、病院の社会保険診療報酬については、「原則課税」とするよう見直すことで、控除対象外消費税の問題を抜本的に解決することを要望する。

要望の趣旨
　病院をはじめとする医療機関は、社会保険診療報酬が消費税非課税であるため、薬剤の購入や業務委託、医療機器など施設設備を整備する際に支払った消費税を控除することができません。特に、新棟建設や地域の救急輪番体制を維持するために救急センターを再整備するなど、大規模な設備投資をする際には、相当な負担となります。
　仕入れに係る消費税相当額分は診療報酬に上乗せして補てんされる仕組みになっていますが、平成30年夏に厚生労働省が調査した結果、病院では85%しか補てんされていないなどの数値が明らかになっており、それを修正したとしてもこの仕組み自体が大きな欠陥を抱えています。
　残念ながら、10%への引き上げに際しては、従前どおり診療報酬で補てんすることとなりましたが、病院はそれぞれ規模や機能が異なるため、透明性や公平性の点から、診療報酬による補てんを今後将来にわたって容認することはできません。
　診療報酬での補てんには限界があります。非課税の社会保険診療を原則課税とするよう見直すことで、控除対象外消費税の問題を抜本的に解決することを要望します。

参考　日本病院会雑誌　抜粋「巻頭言　消費税の課題」（平成30年８月）

（エ）地域医療介護総合確保基金の抜本的な見直しについて（財務省・厚生労働省）

要望内容（継続・一部新規）
　当県への地域医療介護総合確保基金の配分額が、全国２位の人口規模に応じたものとなるよう、次のとおり要望する。
　１　全国一律に、ハード中心の事業区分１に重点・傾斜配分するのではなく、地域医療の実情に応じて、医療人材確保などのソフト中心の事業に必要十分な配分を行うこと
　２　具体的な基金の使途は、これまで以上に自治体の裁量に委ねること
　３　一定の規模までは、自治体の財政状況に左右されずに活用できる措置を講じること

要望の趣旨
　地域医療介護総合確保基金（以下、基金）は、地域医療構想の実現に向け、特に病院の再編・統合に優先して配分されています。
　地域医療構想には、新興・再興感染症への備えという観点が欠けており、病床機能再編の議論と、これに伴う基金の抜本的な見直しは急務です。
　本年５月に成立した「医療法等改正法」において、統廃合や病床削減を行った病院を財政

支援する「病床機能再編支援事業」が基金の事業の一つとして位置付けられましたが、コロナ禍で地域医療構想の議論が停滞する中、全額国庫負担・消費税財源（195 億円）で病床削減を加速化させる必要はありません。

当県において、地域医療が直面している問題は、病床機能再編よりも、医師や看護師などの医療人材の確保・養成です。（H29.12 現在の人口 10 万人あたりの病院数、病床数 47 位、医療施設従事医師数 39 位、就業看護師数 45 位）

地域医療構想の推進に向け、国は 2019 年 9 月に再編統合等の議論も含め、2025 年に向けた具体的対応方針の再検証が必要とされる約 440 の公立・公的病院を公表しましたが、その中にはコロナ治療の中心的な役割を担う感染症指定医療機関が多く含まれています。

コロナ禍で明らかなとおり、新興感染症が発生した際に急いで病床を確保することは困難です。当県の地域医療の実情では、病床削減を推し進めることはできません。

また、原則 3 分の一とされる自治体の一般財源の確保に制約があることも、ニーズがあるのに県の予算化につながらない原因です。

参考　・令和 2 年度地域医療介護総合確保基金（医療分）内示額一覧
（令和 3 年 2 月 17 日　報道発表資料）
・2018 年度の地域医療介護総合確保基金（医療分）
（2019 年 9 月 2 日　日医総研リサーチエッセイ No.75 抜粋）

（オ）外来医療の在り方、機能分化について（厚生労働省）

要望内容（新規）

本年 5 月の医療法改正で、今後、「外来医療機能報告制度」で提出された外来診療データを基に、各地域で「医療資源を重点的に活用する外来を基幹的に担う病院（200 床以上の一般病院が対象）」が明確化されることとなった。

外来医療の機能分化はコロナ禍において、その前提となる状況が大きく変化している。

医療は入院・外来・在宅と一体的であり、外来医療のみを切り離して議論することは困難である。今後、外来医療機能報告のデータを見たうえで、ゼロベースで外来機能分化の在り方をしっかりと検討できるよう、進めていただきたい。

要望の趣旨

全世代型社会保障検討会議で「大病院における『紹介状なし外来受診患者』に対する特別負担の金額を増額し、徴収義務対象を『200 床以上の一般病院』に拡大し、外来医療の機能分化を促す」方向が示され、これを受けて、社会保障審議会医療部会及び医療保険部会で、下記１～３の枠組みが固められ、本年 5 月に改正法が成立した。

１　病院から県への外来診療に係るデータの報告義務【外来機能報告制度】
２　データをもとに、各地域で「医療資源を重点的に活用する外来を基幹的に担う病院」を明確化する
３　「外来を基幹的に担う病院」へはかかりつけ医等からの紹介受診を原則とし、紹介状を持たない患者からは特別負担を徴収する

参考　大病院への患者集中を防ぎかかりつけ医機能の強化を図るための定額負担の拡充につい

て（「社会保障審議会医療保険部会における議論の整理について　令和２年12月24日
厚生労働省保険局総務課」　資料抜粋）

（カ）医師の働き方改革について（厚生労働省）

要望内容（新規）

医師の働き方改革に伴い、以下のことについて要望する。

１　医師確保に係る予算措置

２　タスク・シフティング、タスクシェアリングに要する医療人材の確保と養成に係る財政的補助

※　上記は、四病院団体協議会「令和４年度予算概算要求に関する要望」の「Ⅲ働き方改革関係」の１、２と同じ項目。

要望の趣旨

１　医師の働き方改革に伴い、病院は医師の健康を保つために改革を進めながら、地域医療を維持するため、さらなる医師の増員をしなければならなくなるのは明らかです。
地域医療の維持に伴う医師確保において、診療報酬以外に医師の人件費に相当する部分への予算措置について要望します。

２　医師の働き方改革において、労働時間の短縮のために病院内のマネジメント改革として、タスク・シフティング（業務の移管）、チーム医療によるタスク・シェアリング（業務の共同化）に必要な医療人材確保と養成に係る財政的補助を要望します。

参考　医師の時間外労働規制について①、②
（厚生労働省　医師の働き方改革の推進に関する検討会資料抜粋）

（キ）病院に勤務する看護補助者の処遇改善に係る診療報酬上の加算制度の創設について（厚生労働省）

要望内容（継続）

病院における看護補助者の円滑な確保のため、介護報酬制度上の処遇改善加算（介護職員処遇改善加算及び介護職員等特定処遇改善加算）に準じた診療報酬上の加算制度を創設すること

要望の趣旨

医療と介護に関わる人材確保は困難な状態が続いています。介護の賃金面においては、介護報酬における２つの加算（介護職員処遇改善加算（平成24年度～）及び介護職員等特定処遇改善加算（令和元年度～）によって、改善が図られつつあります。

しかしながら、医療の賃金面（介護保険事業所に勤務する介護職員と同様の業務も行う病院勤務の看護補助者に対して）は、処遇改善を目的とした診療報酬上の加算がありません。

この結果、同じ法人で病院と介護施設事業所を運営する場合において、病院に勤務する介護職員には介護報酬における加算の適用ができないために、病院が加算分を負担しない限り、介護保険事業所の介護職員との待遇に差が生じることになります。

また、このことが、病院と介護保険事業所間の人事異動の支障にもなっています。

早期に診療報酬上の加算制度が創設されるよう、要望します。

参考　病院に勤務する看護補助者の処遇改善に係る診療報酬上の評価を新たに求める意見書
（平成 29 年 9 月 22 日　横浜市会議長より内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・厚生労働大臣宛）

○神奈川県に対する要望

（ア）新興感染症拡大時に関し、現行制度の課題検証と新たな危機体制整備について（健康医療局）

要望内容（新規）

1　県としても、この国への要望については、大きな課題として認識しているはずであり、同じように保健所政令市を複数有する都道府県などとも連携して、危機対応としての制度の改善を働きかけること

2　公費医療の請求が滞る問題は、コロナと闘う医療機関にとって死活問題であるため、保健所政令市とも協議のうえ、危機対応にふさわしい解決策を講じること

（イ）コロナ感染症下における医療提供体制確保のための支援について（健康医療局）

要望内容（継続・一部新規）

1　国への要望の働きかけ

2　国の補助金の柔軟な執行

要望について

新型コロナウイルス感染症は患者受入病院、回復患者を受け入れる後方病院、通常の医療を守り、感染症以外の傷病に対応する病院など、全ての病院が地域で連携を取りながら対応しています。

病院は感染防止に配慮した体制構築に多額の費用を必要とする一方で、感染拡大前と比べ外来・入院ともに患者数が大幅に減少しており、厳しい経営状況が続いています。

国に対して、コロナ感染症下における医療提供体制を確保するため、より一層の予算措置を要望いたしましたので、県からも国へ働きかけていただくよう要望します。

また、国の補助金の執行にあたっては、本県の実情に応じた柔軟な運用を図られるよう要望します。

（ウ）地域医療介護総合確保基金の抜本的な見直しについて（健康医療局）

要望内容（継続・一部新規）

1　当協会が国に要望した内容について、神奈川県からも国に働きかけていただくとともに、これまで以上に地域の医療機関が基金を活用できるよう、最大限の努力をすること

2　神奈川県計画の事業化にあたり、各補助金事業の公募と決定プロセスについて、より一層の透明化・見える化が図られるよう、引き続き努めること

要望について

これまでも主張してきたとおり、当県への地域医療介護総合確保基金の配分が、全国２位の

人口規模に応じた額となるよう、以下、１～３の事項を国に要望しましたので、県からも働きかけていただくよう要望します。

また、県内の病院がこれまで以上に基金を活用することについて一層尽力されるよう、併せて要望します。

１　全国一律に、ハード中心の事業区分１に重点・傾斜配分するのではなく、地域医療の実情に応じて、医療人材確保などのソフト中心の事業に必要十分な配分を行うこと
２　具体的な基金の使途は、これまで以上に自治体の裁量に委ねること
３　一定の規模までは、自治体の財政状況に左右されずに活用できる措置を講ずること

参考　令和 3 年度国への予算要望「地域医療介護総合確保基金の抜本的な見直しについて」に対する厚生労働省の回答（令和２年９月 18 日　自由民主党神奈川県支部連合会から、神奈川県病院協会政治連盟及び公益社団法人神奈川県病院協会へ提供））

（エ）病院に勤務する看護補助者の処遇改善に係る診療報酬上の加算制度の創設について

要望内容（継続）

当協会が国に要望した内容について、神奈川県からも国に働きかけていただくよう、要望します。

（４）国・神奈川県の施策に対する要望・意見等

ア　地域医療介護総合確保促進法に基づく令和４年度神奈川県計画の策定（医療関係事業）に向けた意見（神奈川県健康医療局長宛）（神病協発第 216 号 2021 年 8 月 3 日）

・・事業アイデア（「地域医療対策協議会・地域医療支援センター」の役割強化・体制整備事業）を提出した。併せて、７月２０日付で当協会が提出した「令和３年度国及び神奈川県予算の編成に際しての要望」の「地域医療介護総合確保基金の抜本的な見直し」への理解と支援を求めた。

【事業名】　　地域医療対策協議会・地域医療支援センター」の役割強化・体制整備事業
【事業内容】　都道府県協議会及び地域医療支援センターについて、医師不足・偏在の実態把握及びコンセンサス形成と対策の実行機能を担う体制の充実強化を図る
【現状と課題】　三位一体という言葉に象徴される、地域医療構想、医師の働き方改革、専門医制度など、医師確保に係る諸問題に対応し、地域医療を確保する観点から「都道府県協議会」ではこれらの問題を総合的に確認・検討してゆくことが重要とされている。

神奈川県は、医師の人口あたりの数が少ないにもかかわらず、7 つの大学病院があり、地域の基幹病院での研修プログラムや研修施設も多いため、こうした作業を、実効性を持って継続的に行ってゆくには体制的にも経費的にも大変負担が大きい。

また、重要な手段である地域枠の医師への支援と活用を進めるための体制も、現在は、ローテーションの頻繁な行政職によって運用され脆弱といわざるをえない。

そこで、基金を活用して都道府県協議会及び地域医療支援センターの効果的運用と実務作業等を専門に担う体制を確立・整備し、本県の地域特性を踏まえた実効性のある協議や対応ができるようにすることが必要と考えられる。

【事業効果】　医師確保問題による地域医療への影響が正しく評価され、そのフィードバックにより、より良い医師確保対策の運用がなされ、その結果として地域医療構想や地域包括ケア実現のための医師体制の改善を一定度期待できる。
【事業実施主体】　主体：神奈川県　医療関係団体・機関（大学医学部・県立病院機構・県医師会・県病院協会等）による受託及び実行委員会方式（医政発０７２５第１５号運営指針で委託は可とされている）
【事業実施期間】　医師確保計画が定着運用されるまでの５年間程度を目安に
【予算額】　協議会等の専門委員謝礼・・約600万円（１９分野×３人×５日×２万円）／年
事務局組織運営費・・約1,500万円（事務局員3人）／年＋ホームページ作成等事業費 500万円（初年度）
【提案事業をすでに取り組んでいるところがあるか】
長崎県　「ながさき地域医療人材支援センター」事業　長崎大学に委託
独自のホームページもあり　http://ncmsc.jp/
岐阜県　「岐阜県医師育成・確保コンソーシアム」　22機関　岐阜大学に委託
事務局（岐阜大学医学部地域医療医学センター　CRM）内　ホームページあり
他にも、沖縄県など、事務局を委託しているところあり。

イ　東京2020大会における新型コロナ対応に関する意見・質問事項

（Ⅱ－2－１　地域医療対策事業に記載）

（2021年6月16日　神奈川県及び公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会宛）

標記のことについて、国内の人流増の影響が見通しにくいことや、クラスターが発生した場合の対応も大いに心配ですが、現時点で、まだ、不透明なことも多くあり、開催地の病院団体としては、不安を抱えています。そこで、次のとおり問題提起させていただくとともに、現在の状況や今後の考え方を説明していただきたい。

１　コントラクターへのワクチン接種など感染防止対策（組織委員会）

輸送や警備など、12万人といわれるコントラクターに関して、ワクチン接種など感染防止対策をしっかりとるべきと考える。その対策の実施状況や、ワクチン接種が十分でない場合、次善の対応は、どうなっているのか。

特に、大会関係者の輸送に従事するバスやハイヤーの乗務員が全国で延べ８万人近く動員される（8日夜の組織委員会公表）との情報があります。乗務員向けのワクチン接種計画はこれからのようですが、彼らは、バブル内にいるとされる選手や関係者と多く接する一方で、多くは、公共交通機関を使用して自宅と勤務場所を往復することから、県民にも多く接触する機会があるので、十分な対策を講じていただきたい。

２　ボランティアへのワクチン接種などの感染防止対策（組織委員会）

約8万人のボランティアのうち約5万人にはワクチン接種が追いつかないという報道もされているが、その状況は、どうなっているのか。接種の拡大を一層図るとともに、ボランティア業務の中で、未接種者が従事する業務を制限するなどの対応も検討する必要があるのではないか。

３　県内患者数シミュレーション（県）

一定の与件のもとに患者数の推計が行われているが、神奈川県は、東京都への通勤・通学者が多いことから、「オリンピック関係の県内宿泊者・行動者数」からだけでなく、東京都で発生する患者の増加が、一定の割合で、県内患者の増加につながっているので、この要素もシミュレーションにあたっての与件に含めて考える必要がある。

4　国内関係者へのルール順守等の徹底（組織委員会・県）

6月11日開催の協議会において、当協会から質問し、組織委員会から回答があったが、資料1の4ページ（2）に、国内関係者について記載されているものからは、組織委員会がいうように「海外関係者と同様」とは感じられない。

国内の関係者も、アクレディテーションカードがあること、ルール違反があれば、大会関係者としての行動は、海外関係者と同様、禁止されることなどをはっきりと明記し、徹底してもらいたい。

また、ダイアモンドプリンセス号の患者受け入れの際や、初期のコロナ患者発生時、搬送や診療にあたる病院医療関係者への取材、報道が、一部過熱したこともあり、現場に少なからず影響があったことを踏まえて、報道関係者には、スポーツ担当だけでなく、社会面担当の報道についても、良識ある行動をとるよう、働きかけをお願いしたい。

5　県民を守るための基本方針の明確化（県）

県民のいのち、健康を守るため、一般医療への影響が出ない（最小限になる）よう、県としての基本方針を明確化し、大会・医療・行政関係者間で共有するとともに、県民にもわかりやすい「知事メッセージ」のような形で公表することを期待する。

聖火リレーの公道での実施中止、パブリックビューイングなどの中止は、大いに評価するが、すでに県当局においても認識されているように、人の集合そのものが、感染機会の増加につながると思われるので、そうした理解を県民の皆さんに広く普及していただきたい。

6　患者受け入れ病院への搬送調整ルールの明確化（県）

選手・大会関係者から、コロナ陽性患者が出た場合、一定の病院に影響が限定できるよう、上り下りのいずれの場合も受入れ病院を順番を付けて絞り込むことなど、神奈川モデル医療機関への搬送調整ルールを明確化していただきたい

7　コロナ以外の傷病への対応の明確化と、その情報共有（組織委員会・県）

通常の傷病への対応を前提に指定されていた「大会指定病院」が、指定条件ではコロナ対応がどうなるか不明確で不安を抱えていることから、これらの病院と十分に協議のうえ、コロナ及びそれ以外の傷病への大会指定病院で対応する範囲を明確にして、他の病院にも情報共有していただきたい。

8　特に海外選手・関係者の治療費や身上対応のための窓口の一本化（組織委員会）

コロナに限らず、治療費の保険請求や、様々な連絡調整を、病院の負担で行うのではなく、専門の対応窓口、リエゾン的担当者を設置して、対応していただきたい。大会指定病院以外で、患者の受け入れがありうるなら、必須である。

9　治療費積算ガイドラインの提示（組織委員会）

8の対応窓口の設置とともに、国内患者の健康保険及び感染症公費負担、また、海外選手・関係者のスポーツ傷害保険、海外旅行保険などに対する、治療費について、積算・請求のガイドラインを、示していただきたい。

10　県境を越えた患者受け入れの有無（県・組織委員会）

県外で発生した患者（やクラスター）について、県境を越えて、本県の病院が受け入れ対

応を求められることはないと思料するが、確認をお願いしたい。　　以上

ウ　要望書　東京 2020 大会に関するコロナ患者の受入に係る協力金

（Ⅱ－2－１　地域医療対策事業に記載）

（2021年7月21日　公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長宛）

神奈川県病院協会は、東京2020大会の会場所在地の病院団体として、選手や関係者、県民にとって安全安心な大会を開催するために、新型コロナウイルス感染症患者（疑い症を含む）の受入に係る協力金（以下「協力金」という。）について、次のとおり要望する。

【要望事項】

本県において、新型コロナウイルス感染症患者の受入れを行う医療機関に対しては、大会指定病院であるか否かに関わらず、等しく協力金を交付するよう求める。

神奈川県内において、「東京2020大会における神奈川モデル」により新型コロナウイルス感染症の対応をすることを、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）も構成員である、「神奈川県新型コロナウイルス感染症対策に関する東京2020大会協議会（以下「協議会」という。）」にて合意している。

しかし、組織委員会から提示のあった協力金の交付要綱は協議会で合意した内容を踏まえておらず、大会指定病院以外の発熱外来、再検査（確定検査）、中等症及び重症に対応する各医療機関は協力金の交付対象外とされ、大会指定病院との間に著しく不公平が生じている。

東京2020大会における神奈川モデルは、大会指定病院以外の多くの医療機関の協力を得て運営していることから、この協力体制に悪影響を及ぼすことのないよう、大会指定病院か否かに関わらず対応した医療機関を公平に交付対象とするよう強く要望する。

7　行政・政党・医療関係団体との意見交換・懇談に関する件

（1）行政・政党等との意見交換

ア　神奈川県健康医療局

日　時

（意見交換会　6回開催）

① 2021年4月20日(火)午後6時
② 2021年9月15日(水)午後2時
③ 2021年10月20日(水)午後2時30分
④ 2022年1月12日(水)午後4時50分
⑤ 2022年2月16日(水)午後2時
⑥ 2022年3月8日(火)午後4時

（予算要望）

① 2021年7月20日(火)午後3時

イ　自由民主党

（予算要望　県議会議員団ヒアリング）

日　時　2021年7月15日(木)午後2時25分

ウ　公明党

（予算要望　　県議会議員団ヒアリング）

日　時　2021年7月26日(月)午後3時

エ　県政記者クラブ

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急対応について

日　時　2021年8月11日(水)午後2時30分

（2）医療関係団体との懇談

病院医療関係団体連絡協議会、愛知県病院協会、地区病院協会との懇談会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止

8　褒賞に関する件

会員等の受賞者は、次のとおりである。

ア　救急医療功労者厚生労働大臣表彰

大和市立病院

イ　神奈川県保健衛生表彰（※は当協会推薦）

令和2年度受賞者(2021年6月30日発表)

碓井　貞彦（育成会横浜病院　理事長）
齋藤　知行（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター　病院長）
武田龍太郎（武田病院　理事長）
田村　哲郎（田村外科病院　理事長）
細川　　治（横浜栄共済病院　病院長）※
持丸　幸一（相模台病院　事務部長）※

令和3年度受賞者(2022年1月31日発表)

髙野　靖悟（相模原協同病院　名誉院長）※
長谷川　剛（曽我病院　病院長）
三角　隆彦（済生会横浜市東部病院　院長）
横山　伸泰（鹿島田病院　事務局長）※

ウ　神奈川県救急医療功労者表彰

東戸塚記念病院

Ⅱ　事　業　関　係

1　総務経理・褒賞委員会

（1）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　窪倉　孝道　汐田総合病院理事長
委　　員（担当常任理事）
　三角　隆彦　済生会横浜市東部病院長
　松島　　誠　松島病院理事長・総院長
　池島　秀明　湘南泉病院理事長
　太田　史一　太田総合病院長
　長倉　靖彦　横浜掖済会病院名誉院長
委　　員（担当理事）
　平元　　周　横浜総合病院理事長・院長
　細川　　治　横浜栄共済病院長
　木原　明子　湘南ﾎｽﾋﾟﾀﾙ理事長(兼)院長
事業委員（幹事）
　中村　基樹　松島病院事務局長
事業委員
　北川　　剛　横浜掖済会病院事務部長
　中村　基樹（松島病院）
　望月　稔之（山近記念総合病院）
　佐藤　安志（三浦市立病院）

（2）委員会等の開催状況

ア　第1回総務経理・褒賞委員会
（書面審議　2021年12月15日付）

内　容
　協議事項
　（ア）2021年度「病院の事務長等に
　　関する表彰」の候補者選定について

（3）懇談会

　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定時総会後懇談会及び2022年新年賀詞交歓会ともに中止

（4）事務長等表彰

　会員病院における事務長等に対し、永きにわたり病院の運営に尽力され、かつ協会の発展のために功績のあった方々に対して表彰を行った。
　日　時　2022年2月2日（水）午後3時40分
　場　所　神奈川県総合医療会館7階大講堂
　表彰者　伊藤　　稔（湘南中央病院）

２　地域保健医療対策委員会

（1）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
急性期・地域包括ケア担当
窪倉　孝道　汐田総合病院理事長
慢性期・公衆衛生担当
小松幹一郎　小松会病院名誉院長
委　　員（主担当常任理事）
急性期担当
三角　隆彦　済生会横浜市東部病院長
慢性期担当
鈴木　龍太　鶴巻温泉病院理事長(兼)院長
公衆衛生担当
長倉　靖彦　横浜掖済会病院名誉院長
地域包括ケア担当
篠原　裕希　クローバーホスピタル理事長
委　　員（副担当常任理事）
土屋　　敦　渕野辺総合病院理事長
内海　　通　総合新川橋病院理事長(兼)院長
委　　員（担当理事）
澤井　博司　青葉さわい病院理事長
小澤　幸弘　三浦市立病院総病院長
小松　弘一　横浜市立市民病院長
鈴木紳一郎　藤沢湘南台病院理事長
事業委員（幹事）
伊藤　正行　太田総合病院事務局長
事業委員
花岡　　伸　小松会病院事務長

（3）事業等の概要

ア　医療情報の収集・提供及び周知

国及び県の通知･情報等を会員病院へホームページ、ＦＡＸ、郵送等により随時周知

イ　医療通訳派遣システム事業の推進

外国籍患者が安心して医療を受けられるよう、MIC かながわ、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、かながわ医療通訳派遣システム自治体推進協議会と協定を締結し、医療通訳派遣システム事業運営に協力

ウ　児童虐待事案の防止及び適切な対応

神奈川県警察及び神奈川県医師会との「児童虐待事案の対応に関する覚書」（2007 年 8 月 7 日締結）に基づき児童虐待事案の防止及び適切な対応について連携

エ　県民の健康増進対策

1　がん克服シンポジウム

実行委員会に参画し、がん検診の普及、がん予防、がん医療に関する情報提供を行う。
開催日：2022 年 4 月 24 日（日）午後 2 時
※1 月 29 日（土）を延期して開催
会　場：神奈川県総合医療会館 7 階講堂
テーマ：がん検診を知ろう～検診最前線～
講演 1：「がんとがん検診を知ろう　～検診最前線～」
講師　中山　富雄 氏（国立がん研究センター がん対策研究所　検診研究部部長）
講演 2：「がん検診の実際」
講師　小林　　理 氏（神奈川県予防医学協会常務理事　中央診療所所長）
座長　公益財団法人日本対がん協会 がん検診研究グループ プロジェクトディレクター　小西　　宏 氏

2　スモークフリー推進かながわ基金事業

受動喫煙の防止対策推進等のため、神奈川県、県医師会等と共に基金を設立。イベント・シンポジウム・広報等で普及啓発

オ　医師及び看護師等求人情報サイトの運営

1　医師求人情報の掲載
97 施設（2022 年 3 月末日現在）
2　看護師等求人情報の掲載
172 施設（2022 年 3 月末日現在）

２－１　地域医療対策事業

（1）地域医療構想関係

ア　神奈川県が設置する検討機関への参画

・地域医療構想調整会議

・地区保健医療福祉推進会議

（2021 年度は各地域で 3 回開催）

県病院協会推薦委員

横浜地域　　窪倉副会長

川崎地域　　菅副会長

相模原地域　　西理事

三浦半島地区　長堀副会長

湘南東部地区　篠原常任理事

湘南西部地区　鈴木常任理事

県央地区　　高原常任理事

県西地区　　南常任理事

・神奈川県保健医療計画推進会議

（2021 年度は 3 回開催）

県病院協会推薦委員　窪倉副会長

イ　2021 年度病床機能分化・連携促進事業

（事業主体：神奈川県　受託：県病院協会）

目的

地域医療構想区域（以下「地域」という。）における病院等の医療機関や、医療関係者等が連携しながら、地域の医療機関の役割分担等についての意見交換等を進めるほか、地域医療構想の推進に向けた地域の自主的な取組みや連携を促すことを目的とする。

支援対象

地区病院協会（法人格のない「病院会」などの団体を含む）

地区への支援限度額

上限 500,000 円

2021 年度度事業実施額

1,749,948 円（県受託料は 2,570,000 円）

支援対象事業

A　地域の公式調整会議の事前・事後などの情報共有・意見交換等で、地域の行政機関と調整のうえ実施するもの（全地域）

B　構想の推進に向けて必要な、当該地域の状況を共有するための組織化・検討会・講演会・勉強会等（全地域）

C　地域内でのアンケート等調査事業（全地域）

結果報告（計 29 回）

地域	地区病	内　容	開催日
横浜	横浜市病院協会	①～⑭ 7 地域に分け、情報共有及び意見交換 ⑮～⑰ 地域医療連携にかかる意見交換会	2021 年 ① 7 月 9 日（金） ② 7 月 14 日（水） ③ 7 月 15 日（木） ④ 7 月 16 日（金） ⑤ 7 月 26 日（月） ⑥ 7 月 27 日（火） ⑦ 8 月 2 日（月） ⑧11 月 1 日（金） ⑨11 月 9 日（火） ⑩11 月 11 日（木） ⑪11 月 16 日（火） ⑫11 月 18 日（木） ⑬11 月 19 日（金） ⑭12 月 1 日（水） ⑮10 月 29 日（金） ⑯12 月 20 日（月） 2022 年 ⑰ 1 月 21 日（金）
川崎北部／南部	川崎市病院協会	北部医療圏の救命救急センターについて意見交換会	2021 年 10 月 27 日（木）
相模原	相模原市病院協会	①コロナ感染拡大に伴う緊急会議 ②③地域医療連携業務関係職員合同会議	2021 年 ① 8 月 11 日（水） ②10 月 25 日（月） 2022 年 ③ 3 月 4 日（金）
横須賀・三浦	三浦半島病院会／鎌倉市医師会病院会	地域医療構想講演会「みうら半島の明日を考える Part7」	2021 年 11 月 4 日（木）

地域	地区病	内容	開催日
湘南東部	湘南病院協会	―	コロナ感染症の影響で中止
湘南西部	湘南西部病院協会	①～④ コロナ対策、等情報共有 ⑤オンライン研修会 Medical B.I.G.net®について	2021年 ①6月 3日(木) ②8月17日(火) ③11月 9日(火) 2022年 ④1月27日(木) ⑤2月17日(木)
県央	大和・高座病院協会／厚木病院協会	①② 「県央二次医療圏WG」地域医療構想の推進等	2021年 ①7月12日(月) ②11月8日(月)
県西	小田原医師会病院会／足柄上病院会	―	コロナ感染症の影響で中止

（2） 地域医療支援センター関係

ア 地域医療支援センター運営委員会への参画

当協会役員から窪倉副会長(県病推薦)、小松副会長（県医師会推薦)、小澤理事(全自病推薦)が参画。地域において必要とされる医療を確保するため、県内の医師不足の状況等を把握・分析し、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足病院の医師確保の支援等を行った。

センター主催事業

1 神奈川の地域医療を語る会
2022年2月26日（土）14時
ZOOMによるオンライン開催

2 臨床研修医交流会
コロナ感染症の影響で中止

（3）新専門医制度関係

ア 神奈川県医療対策協議会及び同協議会専門研修プログラム調整ワーキンググループへの参画

県協議会に吉田会長、窪倉副会長（当協会推薦委員)、小松副会長、小澤理事、山下理事が委員として参画。医師確保対策の具体的な実施に係る事項について協議した。

また、専門研修プログラムの認定に向けたワーキンググループに窪倉副会長(当協会推薦委員)、小松副会長、小澤理事、金井理事、渡辺理事が委員として参画。日本専門医機構による専門研修プログラム認定に向けて、医師が偏在することなく専門医の質を高める体制が構築されるよう検討した。

（4） 地域医療介護総合確保基金関係

ア 令和4年度国・県予算の編成に際しての要望

次年度の予算要望において、厚生労働省・財務省及び県へ「地域医療介護総合確保基金の抜本的な見直しについて」要望した。

要望日：2021年7月15日他

(要望はⅠ－6総務・経理に関する件に記載)

イ 地域医療介護総合確保促進法に基づく令和4年度神奈川県計画の策定に向けた意見

医療分 協会提案事業1件

提出日：2021年8月3日

（意見はⅠ－6総務・経理に関する件に記載)

（5）新型コロナウイルス感染症関係

ア 新型コロナウイルス対策会議

役員、県医師会、県看護協会、地区病院協会、県健康医療局、横浜市などから関係者（約100名）が県総合医療会館7階講堂又はオンラインで出席し、新型コロナ感染症下での持続可能な地域医療提供体制の構築について、協議、意見交換、情報交換を行った。

第13回 2021年4月7日(水)午後2時30分

議題

1 感染モニタリング指標と現在の状況について（阿南理事（医療危機対策担当））

2 緊急包括支援交付金について
（埋橋医療危機対策管理担当課長）
3 精神科コロナに係る課題と対応について
（小泉精神保健医療担当課長）
4 質疑・意見交換

第14回　2021年5月19日(水)午後2時30分
議題
1 現在の状況 と今後の対応 について
（阿南理事（医療危機対策担当））
・感染者の状況
・フェーズに応じた 病床確保状況
・入院優先度判断スコア Ver.2
2 新型コロナワクチンの供給状況
（市川ワクチン接種担当課長）
・医療従事者等向け優先接種の状況について
3 新型コロナ ワクチンの副反応への対応について（市川ワクチン接種担当課長）
4 質疑・意見交換

第15回　2021年6月16日(水)午後2時30分
議題
1 県コロナ関連会議 報告
・第2回感染症対策協議会(6/1)(長堀副会)
・新型コロナウイルス感染症対策に関する東京2020大会協議会（6/4、6/11）
（菅常任理事）
2 現在の状況と今後の対応について
（阿南理事（医療危機対策担当））
・現在の感染状況
・デルタ株
・オリ・パラ東京2020大会の医療提供体制
意見交換
3 新型コロナワクチンについて
（市川ワクチン接種担当課長）
・医療従事者向け接種
・大規模接種
・職域接種
意見交換
4 新型コロナウイルス感染症患者の入院医療費未請求調査について
（田中感染症対策担当課長）
・意見交換

第16回　2021年7月21日(水)午後4時30分
議題
1 新型コロナワクチン 接種 について
・新型コロナワクチン接種
（医療危機対策本部室 足立原部長/武山主事）
・キャンセル枠有効活用システム
（政策局いのち・未来戦略本部室 竹内主事）
2 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業＜医療分＞について
（医療危機対策本部室調整グループ 鈴木副主幹）
3 東京 2020 大会における神奈川モデルの運用について(一柳医療課長)
4 現在の状況と今後の対応について
（阿南理事（医療危機対策担当））
・最近の患者発生動向 と今後の病床確保フェーズの引上げ
・抗原検査キットの配布
5 協議事項：東京2020大会の協力金に関する組織委員会への要望について(吉田会長)
その他
・第 40 回神奈川県病院学会 について

第17回　2021年8月18日(水)午後2時
議題
1 医療提供体制について
・第５派に対する災害対応など、感染状況と県の対策について
（阿南理事（医療危機対策担当））
意見交換
・補助金について(新たな補助メニュー)
（埋橋医療危機対策管理担当課長）
意見交換
・新型コロナワクチンの接種状況等について
（足立原ワクチン接種担当部長(兼)
医療機関調整担当部長）

意見交換
2 情報交換（各地域の状況について）
3 その他

第18回　2021年9月1日(水)午後2時
議題
1 医療提供体制等について
・感染状況と県の対策について
（阿南理事（医療危機対策担当））
・さらなる確保病床の拡大
・早期診断、早期薬剤処方の指針
・意見交換
2 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業〈医療分〉について
（埋橋医療危機対策管理担当課長）
・意見交換
3 ワクチン接種について
（市川ワクチン接種担当課長）
・意見交換

第19回　2021年10月6日(水)午後2時
議題
1 医療提供体制等について
（阿南理事（医療危機対策担当））
・感染状況と県の対策について
・感染状況について
・COVID19入院傾向調査（1～8月分）
・新たなコロナ戦略第5波を乗り越えて
・意見交換
2 ワクチンについて
（市川ワクチン接種担当課長）
・３回目接種
・交互接種
3 医療従事者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応
（篠原医療危機対策本部室長）
・自費検査での実施
・意見交換
4 県病院薬剤師会と県病院協会との連名による神奈川県医薬品卸業協会への依頼「新型コロナウイルス感染症患者の入院急増対応に伴う医薬品の安定供給について」
（県病院薬剤師会 喜古副会長）
・意見交換
5 その他
病床機能分化・連携促進事業の活用について（吉田会長）

第20回　2021年11月2日(火)午後2時
議題
1 県の対策等について
（阿南理事（医療危機対策担当））
・厚生労働省に提出する「今夏の感染拡大を踏まえた保健・医療提供体制の整備に係る計画と今後の最大入院者等の推計」
・疑似症病床の拡大等
・重点医療機関協力病院の外来機能の役割の新設
・意見交換
2 新型コロナワクチンに係る今後の方向性
（市川ワクチン接種担当課長）
・意見交換
3 情報提供：第９回新型コロナウイルス感染症患者受入病床確保対策会議(10/27開催日医・四病協・全自病・厚労省)
（仙賀顧問兼参与）
・次の感染拡大に向けた安心確保のための取組の全体像
・入院医療を支えるコロナ人材確保ネットワーク（仮称）
・令和3年度新型コロナ感染症対応医療従事者支援制度

第21回　2021年12月15日(水)午後2時
議題
1 県の対策等について
（阿南理事（医療危機対策担当）ほか）
質疑・意見交換
2 医薬品不足時における医薬品の医療機関融通について
（喜古康博 県病院薬剤師会副会長）
3 意見交換会

「第５波における課題と今後への備え」
(1)趣旨説明（小松副会長）
(2)入院について
（山崎元靖 済生会横浜市東部病院
副院長）
(3)在宅について
（水上潤哉 相模原市医師会 理事・
みずじゅんクリニック 院長）
(4)緊急酸素投与センター について
（山田佳乃 県医療危機対策本部室
災害医療担当課長／
長岡美穂　センター看護師統括
県立よこはま看護専門学校学校長）
(5)ディスカッション
４ その他

第22回　2022年1月19日(水)午後2時
議題
１ 県の対応等について
・オミクロン変異株感染拡大における
課題と対応
（阿南英明 理事（医療危機対策担当））
質疑・意見交換
・新型コロナウイルス感染症の治療薬
提供体制の見直し
（杉山力也 政策局 未来創生担当部長）
・自宅又は宿泊療養中の新型コロナウイル
ス感染症患者に係る検査・外来診療を行う
医療機関重点医療機関協力病院④について
（吉野雄二 医療課課長代理 医療機関
調整班）
・コロナ対応可能医療人材育成及び人材
バンクについて
（吉井昭寿 医療危機対策本部室 室長代
理災害医療グループ）
・県大規模接種会場での追加接種
（本間健志 医療危機対策調整担当課長
（ワクチン班）
質疑・意見交換
２ 新型コロナウイルス感染症患者の入院急増
対応に向けた医薬品の安定供給－地域間融
通の運用について－
（喜古康博 県病院薬剤師会 副会長）
３　その他

第23回　2022年2月2日(水)午後2時
議題
１ 県の対応等について
・ワクチンの追加接種等について
（本間健志 医療危機対策調整担当課長
（ワクチン班））
・オミクロン対応（ステップ３）、外来診療の
対応、自主療養等について
（阿南英明 理事（医療危機対策担当）
２ 意見交換
「課題にどのように向き合うか」
① 発熱外来の課題
② 入院病床の課題
③ 一般救急の 課題
④ マンパワー不足の課題
⑤抗原検査キット、PCR試薬不足の課題
⑥その他
３ その他

第24回　2022年3月2日(水)午後2時
議題
１ 県の対応等について
(1)最近の医療ひっ迫の状況とオミクロン株
の特性について
（山崎 元靖 神奈川県 顧問 済生会横浜市
東部病院 副院長）
・最近の新規発生患者数と入院患者数の推移
・救急搬送困難事例の推移
・上り搬送、下り搬送の状況
・オミクロン株の特性
(2)重点観察対象者の定義変更等
（本松 康幸 医療危機対策本部室感染症
対策担当部長）
(3)ワクチンの最新情報
（本間 健志 医療危機対策本部室 医療危
機対策調整担当課長（ワクチン班）
・３回目接種の進捗、県の大規模接種会場

ほか
2 情報交換：各地域の状況について
3 その他

イ　県等主催の会議、共同記者会見等への参画

1　神奈川県感染症対策協議会（全12回）
出席：当協会推薦委員　小松副会長
第1回、第2回、第5回は
長堀副会長が代理出席

ウ　意見・要望の提出

（意見・要望の内容はⅠ-6　総務・経理に関する件に掲載）

1　東京2020大会における新型コロナ対応に関する意見・質問事項
（2021年6月16日　神奈川県及び公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会宛）

2　「要望書　東京2020大会に関するコロナ患者の受入に係る協力金」
（2021年7月21日　公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長宛）

エ　会員病院及び地区病院協会への周知・依頼

会議資料、要望書、国・県の通知は随時ホームページへアップした。

会員に対し、緊急性の高いものは、FAXとホームページを併用。重要なものはDM便で周知。

地区病院協会には、メールとDM便で依頼及び周知を行った。

1　コロナ感染拡大に伴う緊急対応について
（8月10日会員周知・8月11日県政記者クラブにおいて記者レク）

昨日、県内の新規陽性患者数は2,166人、重症患者の病床利用率が約75%を超えています。（感染拡大の詳細については、次ページ等の県ホームページ参照）

神奈川モデルで強化準備を図ってきた数をはるかに凌駕する患者発生となり、なおもコロナの感染拡大は収まる気配がありません。

これまで、一般医療とコロナ医療を可能な限り峻別し役割分担することで成り立っていた「神奈川モデル」の限界を超え、県内の病院医療は危機に直面しています。

当協会は、「神奈川モデル」という防波堤を強化充実・維持することが、中小病院も含めて、多くの病院医療の継続と県民医療を守ることに貢献すると考えて取り組んできましたが、現在の感染拡大状況は、この「神奈川モデル」という防波堤を超える勢いです。

県は8月6日付で、神奈川モデル認定医療機関に対して、医師が延期できると判断した入院や手術について一時停止を要請しているところですが、モデル認定医療機関のみならず、全会員病院及び地区病院協会の先生方におかれましては、否応なく緊急対応を迫られる可能性があることをご認識いただき、次のことを念頭に、陽性患者が来ることを前提に、各病院の状況に合わせて「最善の選択」を検討くださるようお願いします。

また、地区病院協会におかれましては、各地区での状況について情報交換・共有を密にしていただき、それぞれの病院が必要な連携に取り組んでいただくようお願いします。

①　多くの陽性患者が自宅療養を余儀なくされる状況にある中で、従前は陽性患者を受け入れてこなかった病院でも、自院で陽性が判明した患者について、他病院への転院は、軽症は不可能な状況で、重症であっても困難な状況にあること
②　救急搬送や転院が、コロナ患者に限らず、困難になっており、特に救急病院については、陽性を受け入れてこなかった病院も含めて、陽性患者への対応をせざるをえない状況にあること
③　重症者のベッドがひっ迫してきており、回復途上の患者を受け入れる「陽性下り搬送」を検討せざるを得ない状況にあること。

2　神奈川県知事による要請「さらなる確保病床の拡大及び陽性患者の新規受入等」について（9月2日会員周知）

県は9月1日付、各病院に対して、標記のことについて要請いたしました。

モデル認定医療機関のみならず、全会員病院及び地区病院協会の先生方におかれましては、各地域・各病院の状況に合わせてできる限りの連携や協力をお願いいたします。

協力概要は以下のとおりです。

1　陽性患者受入医療機関（高度・重点・協力⑤）・・病床確保のさらなる拡大

2　陽性患者を受け入れていない救急告示病院・・①受入を開始し、一般許可病床の3％程度の受入病床確保　②酸素センターや他病院への看護師等の人員派遣　③抗体カクテル療法での短期入院の受入（専用病床の確保）以上の①～③のいずれか

3　その他の病院・・新規受入の開始、カクテル療法での短期入院受入の開始、酸素センターや他病院への看護師等の人員派遣等の点についての検討

病院によっては、陽性患者の受け入れが困難な状況があることは十分承知しておりますが、総力戦が求められる状況です。県や市のワクチン集団接種への協力などにつきましても、積極的にご検討いただければ幸いです。

3　病床確保フェーズの「災害特別」への引上げ及び延期可能な一般医療の一時停止等について（神奈川県から全ての病院への協力要請）（2022年1月21日会員周知）

標記につきまして、本日、神奈川県知事が県内全ての病院に要請いたしました。要請の通知は、県が全病院にメールで送っています。（県が把握しているメールアドレスへ送信）

各病院におかれましては、すでにご尽力いただいているところではありますが、この難局を乗り切るために、各病院の状況に合わせて「最善の選択」をご検討くださるようお願いいたします。

主な内容

1　災害特別フェーズの確保病床への即応病床の拡大（対象：神奈川モデル認定医療機関の高度・重点・協力1）

2　延期可能な一般医療の一時停止（対象：神奈川モデル認定医療機関の高度・重点・協力1、神奈川モデル外の急性期病院等）

3　陽性患者の自宅療養等への移行、療養解除基準を満たした患者の後方支援病院への転院促進

(1) 陽性患者の自宅療養等への移行促進（対象：神奈川モデル認定医療機関の高度・重点・協力1）

(2) 後方搬送の促進（対象：神奈川モデル認定医療機関の高度・重点・協力1、3）

4　新型コロナ以外の患者の転院促進（対象：全病院）

当協会ホームページにも掲載しております。必要に応じて、ご確認下さい。

本件については、各地区病院協会に併せてお知らせしております。

4　オミクロン株の感染急拡大を受けた第6波対応について（神奈川県から全ての病院への要請が行われました）

（2022年2月4日会員周知）

標記につきまして、神奈川県知事が県内全ての病院に要請されました。

要請の通知は、県から全病院にメールで送られています。（県が把握しているメールアドレスへ送信）

各病院におかれましては、すでにご尽力いただいているところではありますが、オミクロン株は、これまでの新型コロナとは全く別のものとして対応を考える必要があります。

現在、検査陽性率が７割を超えています。

もはや否が応にも「陽性患者を病院から排除することはできない状況」になっています。

これまで陽性患者を受け入れてこなかった病院でも、陽性患者の存在を前提に、各病院の状況に合わせて「最善の選択」をご検討くださるようお願いいたします。

【要請の要旨　以下の各項目についての検討依頼（詳細は要請通知をご参照ください）】

１ COVID-19 陽性患者の入院を受け入れていない病院における入院受入開始

２ COVID-19 陽性患者の入院を受け入れていない病院における入院管理の継続

３ COVID-19 陽性患者の入院を受け入れている病院における当面の間の夜間

・休日の受入拡大及び当日受入可能病床数の拡大

４ 全病院における濃厚接触者の勤務の継続

当協会ホームページにも掲載しております。

本件については、各地区病院協会に併せてお知らせしております。

５　その他（FAX 及び DM 便対応）

①2021 年 4 月 9 日　DM 便「医療従事者等への新型コロナウイルスワクチンの配送について」

②2021 年 12 月 24 日　FAX「自宅又は宿泊療養中の新型コロナウイルス感染症患者に係る検査・外来診療を行う医療機関の募集について」

③2022 年 3 月 29 日　FAX「診療報酬改定に伴う「感染対策向上加算」に係る自治体ホームページへの掲載希望調査について」

３　学術委員会

（１）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　長堀　　薫　横須賀共済病院長
委　　員（担当常任理事）
　高野　靖悟　相模原協同病院名誉院長
　沼田　裕一　横須賀市立うわまち病院管理者
　三角　隆彦　済生会横浜市東部病院長
委　　員（担当理事）
　小澤　幸弘　三浦市立病院総病院長
　牧田　浩行　神奈川県立足柄上病院長
　山田健一朗　平塚市民病院長
事業委員（幹事）
　荒木　　洋　神奈川県病院協会参与
事業委員
　玉井　拙夫　神奈川県予防医学協会医師
　本間　　明　横浜市立脳卒中・神経脊椎センター管理部長
　大嶋　一郎　横浜南共済病院事務部長
　福田　美香　神奈川県医療ソーシャルワーカー協会長
　藤井理恵薫　神奈川県栄養士会医療事業部会長／神奈川県医療専門職連合会長
　門根　道枝　神奈川県看護協会常務理事
　髙崎　智彦　神奈川県公衆衛生協会理事
　神保　武則　神奈川県作業療法士会長
　池田　陽子　神奈川県精神保健福祉士協会長
　金田　光正　神奈川県病院薬剤師会長
　大内　幸敏　神奈川県放射線技師会長
　内田　賢一　神奈川県理学療法士会長
　片川　一之　神奈川県臨床検査技師会長
　小林　剛志　神奈川県臨床工学技士会長
　梅田　弘之　全国病院理学療法協会神奈川県支部会執行委員長

（２）委員会等の開催状況

ア　第１回学術委員会

（書面審議 2021 年 11 月 30 日付）
内　容
報告事項
第 40 回神奈川県病院学会の報告
協議事項
第 41 回神奈川県病院学会について
（ア）開催
①実施時期
②日程及び実施方法
③学会テーマ
④学会誌
⑤優秀演題表彰
（イ）基調講演及びシンポジスト
（ウ）関係団体協力員
（エ）チラシ及びポスター

イ　第２回学術委員会

日　時　2022 年 3 月 2 日（水）午後 4 時 30 分
場　所　県総合医療会館 7 階講堂及びオンライン
出　席　17 名
内　容
協議事項
第 41 回神奈川県病院学会について
（ア）プログラム及び特別講演演者
（イ）シンポジウム（シンポジスト）
（ウ）一般演題募集
（エ）学会長表彰
（オ）役割分担
（カ）今後のスケジュール（案）

（３）事業等の概要

ア　第 40 回神奈川県病院学会

日　時　2021 年 7 月 12 日（月）午後 1 時
場　所　神奈川県総合医療会館７階大講堂（収録＋WEB 配信）
※2021 年 7 月 20 日～8 月 16 日の間、神奈川県病院協会ホームページからＷＥＢ配信（実地開催の動画及び一般演題のスライド動画）

学会テーマ
「With／After コロナ時代の地域医療」

協力団体

(公社)横浜市病院協会　(公社)川崎市病院協会　(公社)相模原市病院協会　三浦半島病院会　鎌倉市医師会病院会　湘南病院協会　湘南西部病院協会　厚木病院協会　大和・高座病院協会　小田原医師会病院会　足柄上病院会　(一社)神奈川県医療ソーシャルワーカー協会　(公社)神奈川県栄養士会医療事業部会　(公社)神奈川県看護協会　神奈川県公衆衛生協会　(一社)神奈川県作業療法士会　(一社) 神奈川県精神保健福祉士協会　(公社)神奈川県病院薬剤師会　(公社)神奈川県放射線技師会　(公社)神奈川県理学療法士会　(一社)神奈川県臨床検査技師会　(一社)神奈川県臨床工学技士会　(公社)全国病院理学療法協会神奈川県支部　神奈川県医療専門職連合会

参加者数

・当日　会 場 参 加 者　43
　　ＷＥＢ視聴者数　311（延べ）
・後日　ＷＥＢ視聴者数　273（延べ）
・一般演題の閲覧登録数　89

内　容

・開会の辞　副会長　長堀　　薫
・学会長挨拶　会長　吉田　勝明
・来賓挨拶
　神奈川県理事（前健康医療局長）前田　光哉
　神奈川県医師会長　菊岡　正和
・特別講演
　①　「新型コロナウイルス感染症対応から学ぶ病院と地域医療のこれから」
　　講師　神奈川県理事（医療危機対策担当）
　　藤沢市民病院副院長　阿南　英明
　②　「新型コロナウイルスと都道府県の病床確保政策」（ＷＥＢ参加）
　　講師　城西大学経営学部教授　伊関　友伸
　③　「COVID-19 国内第１例目の受け入れから現在まで」
　　講師　相模原協同病院感染対策室室長
　　看護師長　眞野　　彩

・シンポジウム
　「With／After コロナ時代の地域医療」
　　座長　副会長（学術委員長）
　　横須賀共済病院病院長　長堀　　薫
　　シンポジスト（課題提起）
　　「変異ウイルスと次世代シークエンサー」
　　神奈川県衛生研究所長　髙崎　智彦
　　「横須賀における在宅医療の病診連携/
　　コロナ時代の地域医療について」
　　医療法人社団小磯診療所理事長
　　磯崎　哲男
　　「新型コロナウイルス感染症『神奈川モデル』の重点医療機関としての１年あまり」
　　神奈川県病院協会理事
　　県立足柄上病院病院長　牧田　浩行
　　※特別講演演者（3 名）とシンポジスト（3 名）により意見交換を行った。

・シンポジスト等への感謝状贈呈

・閉会の辞　常任理事　高野　靖悟

・一般演題（ＷＥＢ配信）
　①　「医療療養病棟において身体拘束の解除に至った一事例の考察～リハビリスタッフと看護師との情報共有の重要性～」
　　横浜鶴見リハビリテーション病院
　　看護部　長尾　雄太
　②　「新型コロナ感染症クラスターを経験して」
　　クローバーホスピタル　地域包括ケア病棟師長兼副看護部長　古川　幸代
　③　「A病院が取り組んできた『with コロナの訪問診療』成果と課題」
　　クローバーホスピタル
　　在宅診療部　看護主任　宮地　朋子
　④　「新型コロナウイルス感染症患者家族に対する終末期看護　ー終末期となった患者と家族への支援のあり方ー」
　　藤沢市民病院　看護部　救急 ICU
　　佐々木　彩

⑤ 「A病院における認知症ケアと身体拘束削減に向けた取り組み」
クローバーホスピタル　医療療養・特殊疾患病棟/看護師長　佐藤　朋子

⑥ 「災害拠点病院における防災訓練実施報告　ーコロナ禍に対応した訓練の試みー」
横須賀共済病院　B棟2階病棟（防災災害対策委員会）/看護師長　種山　和枝

⑦ 「COVID-19中等症患者受け入れ病棟における現状報告　ー感染管理に対する取り組みー」
横須賀共済病院　C棟2階病棟/看護師長　西方　真奈美

⑧ 「コロナ禍における地域社会との交流の実際」
横須賀共済病院　ブランド推進室　千葉　由美

⑨ 「A病院における外来患者満足度調査の報告　～医療の質向上を目指して～」
伊勢原協同病院　看護部外来　三澤　洋子

⑩ 「2021年度年COVID-19における看護師派遣についての活動報告」
相模原協同病院　看護部・4S病棟　小俣　勝弘

⑪ 「早期から行った新型コロナウイルスワクチン集団接種の取り組みと副反応報告」
相模原協同病院　看護師・感染対策室　神野　祐子

⑫ 「小児科外来での舌下免疫療法導入時における薬剤師の関与」
相模台病院　薬剤部　多田　彬絵

⑬ 「病院薬剤師版バランスト・スコアカード導入に向けての取り組み　ーコロナ禍におけるWeb-SGDの可能性ー」
神奈川県病院薬剤師会　ファーマシーマネジメント委員会　小田切　正美

⑭ 「COVID-19パンデミックにおける国民の関心と情報検索行動　～Google Trendsによる分析～」
相模台病院　薬剤部　相澤　政明

⑮ 「地域医療を支える連絡手段の整備計画について」
神奈川県病院薬剤師会 会員・広報出版委員会　小杉　満孝

⑯ 「地域フォーミュラリ作成の取り組みと課題」
横浜南共済病院　薬剤科　薬局長／臨床研究センター 副センター長　中島　研

⑰ 「吸入療法における地域連携マネジメント」
横須賀共済病院　薬剤科　吉良駿太郎

⑱ 「バランスト・スコアカード継続活用による薬剤部門マネジメントへの効果」
横浜総合病院　薬剤部　廣瀬　直樹

⑲ 「一般撮影時における照射野の取り組み」
金沢文庫病院　放射線科　敦賀　亮太

⑳ 「当院COVID-19入院患者におけるポータブルX線撮影の検討」
伊勢原協同病院　医療技術部放射線室　小野寺幸紀

㉑ 「それ、本当に陽性ですか？ー新型コロナウイルス感染症偽陽性見極め方と症例ー」
平塚市民病院　臨床検査科細菌検査室　間地　知子

㉒ 「コロナ禍における当院生理検査室の取り組み」
横須賀共済病院　中央検査科　生理検査室　清水　菜緒

㉓ 「COVID-19ワクチン『コミナティ筋注®』接種後の効果と副反応についての調査」
相模原協同病院　臨床検査室　塩見　理紗

㉔ 「新型コロナウイルス感染症に対する当院検査科の取り組み」
横須賀共済病院　中央検査科　難波真砂美

㉕ 「Withコロナ時代での外来リハビリテーション運営」
相模原協同病院　医療技術部　リハビリテーション室 次長　佐藤　陽介

㉖ 「コロナ禍に養成校を卒業したリハビリテーション専門職の不安への対応と今後の課題」

横浜鶴見リハビリテーション病院
リハビリテーション技術科　佐伯まどか

㉗　「急性期病院から地域へ発信　～食を支える支援を目指して～」
金沢文庫病院　リハビリテーション技術科
鈴木　奈菜

㉘　「コロナ禍における医療ソーシャルワーカーの覚悟と挑戦　ー職場外・職場内・自己研鑽の３つの視点からー」
横浜医療センター
相談支援センター　高瀬　昌浩

㉙　「病病連携でクラスターを防ぐ仕組みの構築　～４病院間ＰＣＲ連携～」
平塚市民病院　経営企画課　加藤　亮介

㉚　「ＲＰＡ導入報告」
横須賀共済病院　事務部長付　澤田　　洋

㉛　「医療機関におけるコンプライアンス推進体制の構築　～法務・コンプライアンス室の事例～」
社会福祉法人恩賜財団済生会支部
神奈川県済生会横浜市東部病院
法務・コンプライアンス室　荒川　　隆

㉜　「手術室稼働状況の多角的な集計」
社会福祉法人恩賜財団済生会支部
神奈川県済生会横浜市東部病院
法務・コンプライアンス室　乳井　亮介

一般演題優秀演題学会長表彰者

佐々木　彩	藤沢市民病院 看護部　救急 ICU
間地　知子	平塚市民病院 臨床検査科細菌検査室
難波真砂美	横須賀共済病院 中央検査科
鈴木　奈菜	金沢文庫病院 リハビリテーション技術科
加藤　亮介	平塚市民病院 経営企画課

イ　神奈川県病院学会誌第 40 号の発行

学会の発表を取りまとめた学会誌を発行し、発表者等学会関係者、会員、地区病院協会などに配布した。

4　教育研修委員会

（1）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　長堀　　薫　横須賀共済病院長
委　　員（担当常任理事）
　高原　和享　湘陽かしわ台病院理事長
委　　員（担当理事）
　稲瀬　直彦　平塚共済病院長
　渡辺　雅彦　東海大学医学部付属病院長
委　　員（担当幹事）
　荒木　　洋　神奈川県病院協会参与
事業委員
　山田　　修　相模ケ丘病院理事長
　鈴木　　通　湘陽かしわ台病院
　　法人本部　部長
　丘　　真樹　丘整形外科病院事務部長

（2）事業等の概要

ア　2021 年度(第 50 回)病院管理研修

共催者である神奈川県と協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

5　調査委員会

（1）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　小松　幹一郎　小松会病院名誉院長
委　　員（担当常任理事）
　新納　憲司　大口東総合病院理事長
委　　員（担当理事）
　中野　太郎　相模原中央病院長
事業委員（幹事）
　伊藤　　稔　湘南中央病院統括事務部長

（2）事業等の概要

ア　2021 年度調査

依頼日　2022 年 2 月 8 日(火)
締切日　2022 年 3 月 16 日(水)

調査目的

会員(286 病院)の経営の参考に資するため、定期昇給等並びにモデル職種（医師及び看護師）の基準内給与の実態を把握する。併せて「看護職員等処遇改善事業」について会員病院の状況を把握する。

集計方法

経営主体を、医療法人、医療法人以外の 2 区分に、また、200 床以上、200 床未満の 2 区分に分けて集計を行った。金額など記入漏れや不可解なものは除外し、金額の平均値を取り、これを採用した。

「看護職員等処遇改善事業」については、選択肢回答の集計及び、事業への申請に関する課題や意見等（自由記載）を記載した。

調査結果

2022 年 4 月 27 日付で会員に報告書を送付

回答状況

内　容	回答数	回答率
定期昇給等調査		
・定期昇給実施月	89	31.1%
・ベースアップ実施月	89	31.1%
モデル職種別平均給与月額		
・医師	86	30.1%
・看護師	88	30.8%
看護職員等処遇改善事業		
	89	31.1%

6　保険医療対策委員会

（1）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　菅　　泰博　麻生総合病院理事長(兼)病院長
委　　員（担当常任理事）
　土屋　　敦　渕野辺総合病院理事長
　高原　和享　湘陽かしわ台病院理事長
委　　員（担当理事）
　大内　英樹　大内病院理事長(兼)院長
事業委員（幹事）
　持丸　幸一　相模台病院事務部長
事業委員
　武田　匡弘　医療法人相和会医療企画部長
　有泉　義一　湘南ホスピタル事務部長

（2）事業等の概要

ア　日本医療法人協会神奈川県支部総会後研修会の共催

配　信　2021年7月21日（水）～8月5日（木）の間ホームページにてWEB配信
内　容
「DPC/PDPS の概要（基礎編、応用編）」

講　師
東京医科大学名誉教授・同大学病院医療保険室兼任教授
東京都健康長寿医療センター 保険指導専門部長
関東信越厚生局　保険指導医
　　葦沢　龍人 氏

イ　国民健康保険診療報酬に係る研修会

日　時　2021年10月26日(水)午後2時30分
場　所　県総合医療会館7階講堂
参　加　107名
内　容
①国民健康保険における審査の現状
②査定事例(レセプト)
③照会事例(レセプトによらない質問)

ウ　令和４年度診療報酬改定説明会

日　時　2022年３月22日(火)午後２時
※Zoomによるライブ配信

場　所　県総合医療会館７階講堂

参　加　159病院（Zoom参加）

内　容

①施設基準等届出事項のスケジュール・注意点

②病院を対象とした診療報酬改定の主なポイント

講　師

厚生労働省関東信越厚生局神奈川事務所

米山　克也　指導医療官

濱野　　徹　医療指導監視監査官

６－１　医事研究部会

（１）部会の構成

部 会 長

持丸　幸一　相模台病院事務部長

副部会長

武田　匡弘　医療法人相和会 医療企画部長

部会委員

有泉　義一　湘南ホスピタル事務部長

秋山　貴志　東名厚木病院診療情報管理室副部長

杉浦　　浩　総合病院湘南病院医事課長

野中　義哲　鶴巻温泉病院事務次長

駒井三千典　横浜新緑総合病院事務次長

伊藤　正行　太田総合病院医事務局長

望月　稔之　山近記念総合病院事務長

小笠原一志　小田原循環器病院医事課長

吉川　利通　湘陽かしわ台病院医事課長

（２）部会の開催状況

場所は何れも県病院協会会議室

ア　第１回医事研究部会

日　時　2021年４月16日(金)午後１時30分

出　席　９名

内　容　2021年度事業に係る打合せ

イ　第２回医事研究部会

日　時　2021年６月21日(火)午後１時30分

出　席　８名

内　容　国民健康保険診療報酬研修会に係る打合せ

ウ　第３回医事研究部会

日　時　2021年８月12日(木)午前10時

出　席　７名

内　容　国民健康保険診療報酬研修会に係る打合せ

エ　第４回医事研究部会

日　時　2022年１月21日(金)　午後１時30分

出　席　７名

内　容　令和４年度診療報酬改定説明会に係る打合せ

オ　第５回医事研究部会

日　時　2022 年 3 月 15 日(火) 午後 1 時 30 分

出　席　9 名

内　容　令和 4 年度診療報酬改定説明会質問票の仕分け作業等

（３）事業等の概要

医事研究会（ワークショップ）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

７　救急・防災対策委員会

（１）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）

菅　　泰博　麻生総合病院理事長(兼)病院長

委　　員（担当常任理事）

沼田　裕一　横須賀市立うわまち病院管理者

南　　康平　丹羽病院理事長・院長

委　　員（担当理事）

山下　　巌　東名厚木病院名誉院長

方波見　剛　慶友会第一病院理事長兼院長

事業委員（幹事）

久木田光司　東名厚木病院事務長

事業委員

折登　　剛　済生会横浜市東部病院事務部長代行

横溝　克明　神奈川県立循環器呼吸器病センター事務局長

（２）委員会等の開催状況

ア　愛知県病院協会と神奈川県病院協会との交流・連携会議

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

（３）県主催事業への協力

ア　令和３年度 神奈川県・医療機関の災害時医療情報伝達訓練

県災害医療担当課長からの依頼により、広域災害救急医療情報システム（ＥＭＩＳ）を活用した訓練（2021 年 11 月 15 日）を会員に周知

※新型コロナウイルス感染症に関する対応は、Ⅱ－２－１　地域医療対策事業に記載

8　病院従事者対策委員会

（1）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　長堀　　薫　横須賀共済病院長
委　　員（担当常任理事）
　松島　　誠　松島病院理事長・総院長
　高野　靖悟　相模原協同病院名誉院長
　篠原　裕希　クローバーホスピタル理事長
委　　員（担当理事）
　髙橋　　寛　昭和大学藤が丘病院長
事業委員（幹事）
　畑　　宏明　横須賀共済病院事務部長
事業委員
　中村　基樹　松島病院事務局長

（2）事業の概要

ア　神奈川県病院医療関係団体連絡協議会

構成　全病理神奈川県支部、県医療ソーシャルワーカー協会、県看護協会、県看護部長会、県作業療法士会、県栄養士会医療事業部会、県病院薬剤師会、県放射線技師会、全国病院理学療法協会県支部会、県理学療法士会、県臨床検査技師会、県臨床工学技士会、県健康医療局、県病院協会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ　第19回大学・同付属病院と県下病院との連携に関する意見交換会

「働き方改革」をテーマに開催を検討したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

ウ　神奈川県地域看護師養成事業検討会へ協力
神奈川県看護師等養成実習病院連絡協議会と神奈川県の共催事業

エ　神奈川県医療勤務環境改善支援センターとの連携協力

1　共催事業「令和3年度　医療従事者等の勤務環境改善のためのオンラインセミナー　～令和6年度から始まる医師の労働時間外規制に向けて～」

期間　2021年10月28日(木)～11月11日(木)
実施方法　Web開催（YouTube）
内容
　行政説明1
　「医師の働き方改革について」
　県健康医療局保健医療部医療課
　保健医療人材担当課長　西海　　昇
　行政説明2
　「医療従事者等の労働時間について」
　神奈川労働局労働基準部監督課
　　監察監督官　本間　公紀
　事例(医師)
　「産婦人科の働き方改革の取り組みと今後」
　　地域医療機能推進機構相模野病院
　　産婦人科医　吉村　嘉広
　事例(事務)
　「医療従事者の働き方にかかわる理想と現実」
　　川崎市立多摩病院総務課　塚本　嵩仁

2　後援事業「働き方改革推進実務者セミナー」

期間　2022年2月17日(木)～3月4日(金)
実施方法　Web開催（YouTube）
内容
　「医療機関でも実践できる働き方改革の方法～秘訣はチームマネジメントと心理的安全性」
　　㈱ワーク・ライフバランス　桜田　陽子
　「医師の働き方改革を進めていくための課題と取組～医師労働時間短縮計画を中心に」
　　特定社会保険労務士　福島　通子

オ　令和3年度神奈川県看護職員認知症対応力向上研修への協力

受託団体(かながわ健康財団)の周知等に協力

９　医療安全対策委員会

（１）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　菅　　泰博　麻生総合病院理事長(兼)院長
委　　員（担当常任理事）
　松井　住仁　長田病院理事長
委　　員（担当理事）
　西　　八嗣　相模原赤十字病院長
事業委員（幹事）
　久木田光司　東名厚木病院事務長
事業委員
　濱田　和也　平塚共済病院事務部長
　酒井　篤史　横浜相原病院事務長

（２）委員会の開催状況

神奈川県医療安全対策事業実行委員会

委 員 長
　吉田　勝明（神奈川県病院協会長）
副委員長
　川田　剛裕（神奈川県医師会理事）
　今宮　圭太（神奈川県歯科医師会常任理事）
委　　員
　長場　直子（神奈川県看護協会専務理事）
　後藤　知良（神奈川県薬剤師会副会長）
監　　事
　一柳　和美（県健康医療局　医療課長）

ア　令和３年度第１回実行委員会

（書面審議　2021 年 10 月 29 日付）

議題　(1) 令和３年度神奈川県医療安全対策事業実行委員会名簿について
　　(2) 令和３年度神奈川県医療安全推進セミナーの開催について
　　(3) 令和３年度の負担金について
　　(4) 開催中止等場合の当番団体

（３）事業等の概要

ア　神奈川県医療安全推進セミナー

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

１０　広報委員会

（１）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　長堀　　薫　横須賀共済病院長
委　　員（担当常任理事）
　太田　史一　太田総合病院長
委　　員（担当理事）
　鳴海　裕之　寒川病院医療福祉統括本部本部長
　三松　興道　鎌倉病院長
事業委員（幹事）
　平林　広康　近藤病院事務長
事業委員
　髙野　昇平　横須賀市立うわまち病院事務次長
　武田　朋久　済生会神奈川県病院事務部長

（２）委員会等の開催状況

ア　第１回広報委員会

（書面審議 2021 年 10 月 8 日付）

内　容
　協議事項
　　會報第 52 号の編集方針(案)について

（３）事業等の概要

ア　會報第 52 号（2022 年 3 月 1 日発行）

巻 頭 言
「いま再びの野球愛」副会長　小松幹一郎
役員紹介
行　　事
・第 40 回神奈川県病院学会
・2021 年度事務長等表彰
・神奈川県看護師等養成実習病院の実習指導者表彰
随　　想
「就任のごあいさつ」
　県実習病院連絡協議会 会長　長堀　　薫
「コロナ禍での基礎看護教育―小さな伝達不良への危惧」
　県養成機関連絡協議会 会長　　惠子

「男性看護師第１号」
　県看護協会　会長　長野　広敬
「神奈川県薬剤師会会長就任のご挨拶」
　県薬剤師会　会長　小川　　護
「コロナ禍で専門医資格を死守！」
　鎌倉市医師会病院会　会長　三松　興道
「医療ソーシャルワーカーの行動力に期待」
　県医療ｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰ協会会長　福田　美香
「星が水面に映るとき」
　県作業療法士会　会長　神保　武則
「ご挨拶」
　県理学療法士会　会長　内田　賢一
「ファスティング道場に参加してみました」
　近藤病院　事務長　平林　広康
寄　　稿
「医師の働き方改革」に寄せる期待と抱く一抹の不安
　横浜中央病院　病院長　藤田　宜是
ポストコロナ時代の人材育成
　虎の門病院分院　病院長　宇田川晴司
神奈川県有床診療所協議会のご紹介
　県有床診療所協議会　会長　玉城　嘉和
会員病院・賛助会員紹介
・よこはま港南台地域包括ケア病院
・葉山ハートセンター
・湘南鎌倉総合病院
・横浜相原病院
・日本医科大学武蔵小杉病院
・汐田総合病院
・ソフィア横浜クリニック
・県医療従事者健康保険組合
・損害保険ジャパン株式会社
・株式会社ウィ・キャン
編集後記　　常任理事　太田　史一
広告掲載　17 社
表紙写真　「ユリカモメ」
　撮影　常任理事　長倉　靖彦

イ「理事会だより」の発行（年 12 回発行）
理事会の主な議事結果を会員に周知した。

１１　厚生福祉委員会

（１）委員会等の構成

ア　厚生福祉委員会
委 員 長（担当副会長）
小松幹一郎　小松会病院名誉院長
委　　員（担当常任理事）
内海　　通　総合新川橋病院理事長（兼）院長
委　　員（担当理事）
宮川　政久　宮川病院理事長（兼）院長
事業委員（幹事）
横山　伸泰　鹿島田病院事務局長
事業委員
川原　哲司　聖マリアンナ医科大学
　　人事課主査
中村　基樹　松島病院事務局長

イ　野球大会実行委員会
（事業委員及び実行委員で構成※実行委員のみ表記）
実行委員
林　　進一（大口東総合病院）

ウ　バレーボール大会実行委員会
（事業委員及び実行委員で構成※実行委員のみ表記）
実行委員
宮下　伸一（横浜バレーボール協会）

エ　ボウリング大会実行委員会（事業委員で構成）

（２）事業等の概要

ア　野球大会
１　ジャパンメディカルリーグ軟式野球神奈川大会（共催事業）
・・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止

２　ジャパンメディカル関東親善軟式野球大会（後援事業）
・・関東地域から 12 チームが参加

会員病院からは、聖マリアンナ医科大学病院、横浜栄共済病院、鶴巻温泉病院、東名厚木病院が参加し、聖マリアンナ医科大学が優勝

開催日程（2022 年）
１回戦　3 月 20 日（日）
２回戦　3 月 26 日（土）、3 月 27 日（日）
準決勝　4 月 3 日（日）
決　勝　4 月 24 日（日）
会場：大宮けんぽグラウンド（埼玉県さいたま市西区）
東京実業健保体育センター柏グラウンド（千葉県柏市布施）

イ　女子バレーボール大会

・・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止

ウ　ボウリング大会

・・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止

１２　病院経営対策委員会

（1）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
菅　　泰博　麻生総合病院理事長(兼)病院長
委　　員（担当常任理事）
南　　康平　丹羽病院理事長・院長
新納　憲司　大口東総合病院理事長
委　　員（担当理事）
今井　重信　湘南中央病院名誉院長
事業委員（幹事）
鈴木　　通　湘陽かしわ台病院
法人本部 部長

（2）事業等の概要

教育研修委員会と神奈川県との共催で病院管理研修を実施・運営しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

１３　高齢者医療対策委員会

（１）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　小松　幹一郎　小松会病院名誉院長
委　　員（担当常任理事）
　鈴木　龍太　鶴巻温泉病院理事長(兼)院長
　松井　住仁　長田病院理事長
委　　員（担当理事）
　杉山　　肇　神奈川リハビリテーション病院長
事業委員（幹事）
　田村　一浩　鶴巻温泉病院事務長
事業委員
　玉木　和彦　田名病院事務長
　花岡　　伸　小松会病院事務長

（２）事業等の概要

一般向け講演会（県民公開講座）等を実施しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。

１４　精神保健対策委員会

（１）委員会の構成

委 員 長（担当副会長）
　菅　　泰博　麻生総合病院理事長(兼)病院長
委　　員（担当常任理事）
　池島　秀明　湘南泉病院理事長
委　　員（担当理事）
　山口　哲顕　港北病院理事長兼院長
　長谷川　剛　曽我病院長
事業委員（幹事）
　酒井　篤史　横浜相原病院事務長
事業委員
　山田　　修　相模ケ丘病院理事長
　奈良　孝一　港北病院事務長

（２）事業等の概要

例年実施している県民公開講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

１５　事務長部会

（1）部会の構成

代表幹事
　鈴木　　通　湘陽かしわ台病院
　　法人本部部長
副代表幹事
　横山　伸泰　鹿島田病院事務局長
地区幹事
　荒木　　洋　神奈川県病院協会参与
　武田　朋久　済生会神奈川県病院事務部長
　坂本　賢一　横浜鶴見リハビリテーション
　　病院事務長
　藤田　　武　湘南泉病院事務部長
　大嶋　一郎　横浜南共済病院事務部長
　相澤　　亮　川崎市立多摩病院事務部長
　丘　　真樹　丘整形外科病院事務部長
　畑　　宏明　横須賀共済病院事務部長
　神保　健志　大船中央病院総務部長
　渡辺紳一郎　藤沢湘南台病院事務部長
　田村　一浩　鶴巻温泉病院事務長
　久木田光司　東名厚木病院事務長
　中村　　恭　小林病院事務局長
　荘田　俊夫　神奈川県立足柄上病院事務局長
予備幹事
　小野　隆博　大口東総合病院事務部長（退任）
　澤田　　真　大口東総合病院事務部長
　細谷実知博　たま日吉台病院事務長
　海野　幸村　さがみリハビリテーション病院
　　事務長
　佐藤　安志　三浦市立病院事務局長
　魚瀬由美子　藤沢御所見病院事務局長（退任）
　伊藤　　稔　湘南中央病院統括事務部長
　濵田　和也　平塚共済病院事務部長
　平林　広康　近藤病院事務長
　鈴木　良昭　小田原循環器病院事務部長
特別顧問
　江原　正恭　社会医療法人社団三思会
　　理事長室室長

（2）幹事会開催状況（第９回を除きオンラインで開催）

ア　第１回事務長部会・幹事会

日　時　2021 年４月 14 日(水)午後３時
場　所　神奈川県総合医療会館２階会議室Ａ
議　題　①地区幹事（横浜東部・横浜西部・川崎北部）の変更について
　②2020 年度活動報告
　③事業班の構成について
　④2021 年度事業計画について
　⑤医療に関する情報提供
　⑥その他
　(ｱ)神奈川県受託事業「病床機能分化・連携促進事業」について（2021 年度事業実施報告・2021 年度事業）
　(ｲ)2021 年度総務委員会報告
　(ｳ)第４０回神奈川県病院学会一般演題募集について
　(ｴ)第１回選挙管理委員会報告

イ　第２回事務長部会・全体幹事会

日　時　2021 年５月 12 日(水)午後３時
場　所　神奈川県総合医療会館２階会議室Ａ
議　題　①2020 年度下半期アンケート調査について
　②2021 年度事業計画
　③医療に関する情報提供
　④その他
　(ｱ)役員の改選について

ウ　第３回事務長部会・全体幹事会

日　時　2021 年６月９日(水)午後３時
場　所　神奈川県総合医療会館２階会議室Ａ
議　題　①2020 年度下半期アンケート調査について
　②病床機能分化･連携促進事業について
　③医療に関する情報提供
　④その他
　(ｱ)2021 年神奈川県病院協会役員選挙

における当選人の決定について
(ｲ)日本医療法人協会神奈川県支部総会時研修会について
(ｳ)第４０回神奈川県病院学会

エ　第4回事務長部会・幹事会

日　時　2021年7月14日(水) 午後3時
場　所　神奈川県総合医療会館2階会議室
議　題　①医療に関する情報提供
②その他
(ｱ)常任理事の選定及び常任理事会の構成について
(ｲ)東京2020大会における新型コロナ対応について
(ｳ)2021年度理事会等の予定について
(ｴ)WEBセミナー「DPC/PDPSの概要(基礎編、応用編)」について
(ｵ)「国民健康保険診療報酬に係る研修会」の診療報酬明細書等の募集について

オ　第5回事務長部会・幹事会

日　時　2021年8月11日 (水) 休会

カ　第6回事務長部会・全体幹事会

日　時　2021年9月8日(水)午後3時
場　所　神奈川県総合医療会館2階会議室
議　題　①医療に関する情報提供
②アンケート調査について
(ｱ)「働き方改革関連」
(ｲ)「新電力切り替えの状況等」
③医業経営セミナーについて
④その他
(ｱ)令和3年度第1回神奈川県保健医療計画推進会議報告
(ｲ)診療報酬支払基金からの返戻・査定減について
(ｳ)病床機能分化・連携促進事業の状況について

キ　第7回事務長部会・幹事会

日　時　2021年10月13日(水)午後3時
場　所　神奈川県総合医療会館2階会議室
議　題　①医療に関する情報提供
②アンケート調査について
経費削減としての「新電力切り替え」状況調査の実施について
③医業経営セミナーについて
④その他
(ｱ)今年度後半の行事予定について
(ｲ)病床機能分化・連携促進事業の活用について
(ｳ)入院医療費保証サービスについて
(ｴ)コロナ患者の入院に係る費用負担や補助金の地域の状況について

ク　第8回事務長部会・幹事会

日　時　2021年11月10日(水)午後3時
場　所　神奈川県総合医療会館2階会議室
議　題　①医療に関する情報提供
②医業経営セミナーについて
③その他
(ｱ)2021年度第6回理事会議事次第
(ｲ)2021 年度神奈川県病院協会事務長等表彰候補者の推薦について
(ｳ)医薬品不足時における医薬品の医療機関融通について
(ｴ)季節性インフルエンザワクチンの供給について

ケ　第9回事務長部会・幹事会

日　時　2021年12月8日(水)午後2時30分
場　所　神奈川県総合医療会館7階講堂
議　題　①医療に関する情報提供
②アンケート調査について
(ｱ)経費削減のための新電力切り替えに関するアンケート
(ｲ)病院に勤務する医師の働き方改革に関するアンケート
③医業経営セミナーについて
④その他

(ｱ) 病床機能分化・連携促進事業の進捗状況
(ｲ) 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業＜医療分＞の一部改正等について
(ｳ) 「令和３年度地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修（第２回）」の参加者推薦について

コ　第 10 回事務長部会・全体幹事会

日　時　2022 年１月 12 日(水)午後３時
場　所　神奈川県総合医療会館２階会議室
議　題　①医療に関する情報提供
②アンケート調査について
経費削減としての「新電力切り替え」状況調査の実施について
③医業経営セミナーについて(開催報告)
④その他
(ｱ) 賛助会員の入会について
(ｲ) 新型コロナウイルス感染症患者を対象とした臨床試験の周知協力について
(ｳ) 2021 年度第１回学術委員会報告
(ｴ) 令和３年度第２回地域医療構想調整会議について
(ｵ) 病院に勤務する医師の働き方改革に関するアンケートについて

サ　第 11 回事務長部会・幹事会

日　時　2022 年２月９日(水)午後３時
場　所　神奈川県総合医療会館２階会議室
議　題　①各地区における第６波への対応状況について
②その他
(ｱ) 2022 年度の行事について
(ｲ) 令和４年度診療報酬改定説明会について
(ｳ) 2021 年度調査の実施について
(ｴ) 働き方改革等について
(ｵ) 事務長部会運営幹事の任期満了に伴う推薦について

シ　第 12 回事務長部会・幹事会

日　時　2022 年３月９日(水)午後３時
場　所　神奈川県総合医療会館２階会議室
議　題　①医療に関する情報提供
②その他
(ｱ) 2021 年度神奈川県看護師等養成実習病院連絡協議会と神奈川県看護師等養成機関連絡協議会との連絡会議（講演会）の共催について
(ｲ) 2022 年度事業計画について
(ｳ) 會報第 52 号の発行について
(ｴ) 2021 年度調査の実施について
(期限延長のお知らせ)
(ｵ) 医師の働き方改革の施行に向けた準備状況調査の実施について

（３）事業班の構成

情報収集・提供班	研究・調査・研修班
鈴木　　通 (県央)	横山　伸泰 (川崎南)
武田　朋久 (横浜北)	荒木　　洋 (推薦)
[illegible] (横浜　)	亮 (川崎北
[illegible] (　　)	丘　　真樹 (相模原)
[illegible] (	([illegible])
神保　健志 (横須賀・三浦)	伊藤　　稔 (湘南東部)
田[illegible] (　　)	久木田　光司 (県央)
[illegible] (　)	中村　　恭 (県西)

（4）事業班の活動

ア　情報収集・提供班

各月、幹事の当番制により、地域の状況報告を実施、また、必要に応じ会員へホームページによる情報配信、郵送等を実施。

イ　研究・調査・研修班

会員施設の現状を把握し、有益な情報提供を目的として実施した。

１　病院に勤務する医師の働き方に関するアンケート（調査対象　会員 286 病院）
実施時期　2021 年 9 月～11 月

２　経費削減のための新電力切り替えに関するアンケート（調査対象　会員 286 病院）
実施時期　2021 年 10 月～11 月

ウ　研修班

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためオンラインで配信

１　2021 年度医業経営セミナーの開催

共催　日本医業経営コンサルタント協会神奈川県支部
内容「コロナ禍での病院経営、人事、労務」
株式会社ブレイン・サプライ
代表取締役　岡　弘己　先生
配信　2021 年 12 月 13 日(月)～12 月 24 日(金)
申込者数　55

１６　看護職者賠償責任保険団体制度の運営

昨今医療過誤事故が多発し、社会的関心が高まるなかで、医事紛争の増加や賠償金額の高額化等の傾向が見られ、病院経営にとって憂慮すべき状況になっている。この傾向のなかで看護職が関与する医療過誤事故において、看護職が病院、医師とともに連帯責任を問われるケースが増加すると予想されたため、平成 12 年から保険料が割引される団体制度を発足させ、当協会会員病院を対象として、保険への加入を希望する看護職の負担軽減を図っている。2021 年から、横浜市病院協会の団体保険制度との統合により、団体割引が拡大し、保険料を下げ、補償内容を充実することが可能になった。

2021 年 12 月 31 日現在の加入状況
加入病院数　170 病院
加入者数　　9,138 人
（看護師・介護支援士 8,944 人、保健師 33 人、助産師 161 人）
保険期間　1 年間(1 月 1 日～12 月 31 日)
引受会社　損害保険ジャパン株式会社